



厚生労働省発表

平成17年度 人口動態職業・産業別統計の概況

目 次

調査の概要	1
結果の概要	
1 出生	2
2 死亡	7
3 死産・周産期死亡	13
4 婚姻	15
5 離婚	21
統計表	
第1表 就業状態別人口動態総覧(実数)、都道府県別	24
第2表 就業状態別人口動態総覧(率)及び母の平均年齢、都道府県別	26
用語の解説	28
付録	30

厚生労働省大臣官房統計情報部 人口動態・保健統計課

担 当 : 死亡・死産 計析第一係 内線 7470
出生・婚姻・離婚 計析第二係 内線 7472
電 話 : 03-5253-1111 (代 表)
03-3595-2812 (ダイヤルイン)

この資料は、厚生労働省ホームページに掲載しています。
「統計調査結果」→「最近公表の統計資料」→「平成17年度 人口動態職業・産業別統計の概況」
<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/tokusyuu/05jdss/index.html>

利用上の注意

(1) 表章記号の規約

- 計数のない場合
- … 計数不明、又は表章することが不適當の場合
- ・ 統計項目のありえない場合
- 0.0 比率が微小(0.05 未満)の場合

- (2) 掲載の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。
- (3) 出生、死亡及び死産では、年齢が15歳未満の者を除いているが、年齢不詳については15歳未満の者を除くことができないため、そのまま計上している。

調査の概要

1 調査の目的

本調査は、出生、死亡、死産、婚姻及び離婚の人口動態事象と職業及び産業との関連を明らかにし、人口及び厚生労働行政施策などの基礎資料を得ることを目的とした。

2 調査対象、集計対象及び調査事項

	調査対象	集計対象	調査事項	
出生	全数	母の年齢が15歳未満の者を除く	子どもが生まれたときの父母の職業	
死亡		本人の年齢が15歳未満の者を除く	死亡したときの本人の職業及び産業	
死産		母の年齢が15歳未満の者を除く	死産があったときの父母の職業	
婚姻		日本における日本人		同居開始前の夫妻の職業
離婚				別居する前の夫妻の職業

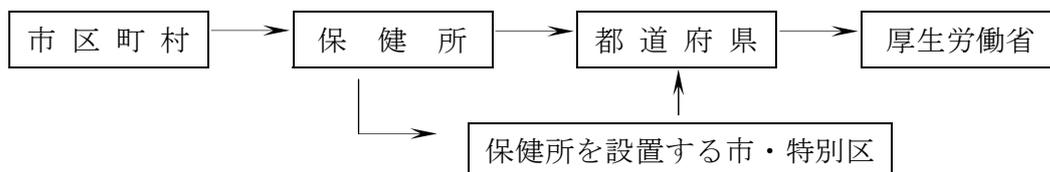
3 調査の期間

平成17年4月1日から平成18年3月31日までとした。

4 調査の方法

市区町村長は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の届書に基づいて、人口動態調査票を作成する。

5 調査の報告経路



6 結果の集計

集計は、厚生労働省大臣官房統計情報部で行った。

結果の概要

1 出生

母の年齢が15歳未満の者を除いた出生について、子どもが生まれたときの父母の就業状態別及び職業別にみると次のとおりである。

(1) 父母の就業状態別、出生順位別にみた出生

平成17年度の嫡出出生数を父の就業状態別にみると、有職が97万9826人、無職が1万7904人となっており、有職が94.0%、無職が1.7%となっている。

年齢階級別に構成割合をみると、「15～19歳」、「20～24歳」及び「50歳以上」で無職の割合が他の年齢階級より2倍以上高くなっている。

また、出生順位別に構成割合をみると、どの年齢階級でも第4子以上で、他の出生順位よりも無職の割合が高くなっている。

表1-1 父の就業状態・出生順位別にみた父の年齢階級別嫡出出生数及び構成割合
—平成17年度—

父の就業状態・ 出生順位	総数	15～19歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50歳以上	不詳
嫡 出 出 生 数 (人)										
総数										
総数	1 042 030	5 200	83 835	264 159	386 041	211 007	69 231	16 320	6 234	3
有職	979 826	4 489	76 576	249 241	364 976	198 712	65 069	15 201	5 561	1
無職	17 904	524	4 000	4 462	4 639	2 622	980	345	332	—
不詳	44 300	187	3 259	10 456	16 426	9 673	3 182	774	341	2
第1子										
総数	498 988	4 699	58 139	155 439	173 202	75 016	23 759	6 121	2 610	3
有職	467 016	4 039	52 761	146 463	163 115	70 366	22 261	5 672	2 338	1
無職	10 274	491	3 114	2 661	2 282	1 100	359	136	131	—
不詳	21 698	169	2 264	6 315	7 805	3 550	1 139	313	141	2
第2子										
総数	395 810	459	22 205	87 527	159 903	90 355	27 537	5 786	2 038	—
有職	374 085	410	20 608	82 857	151 737	85 312	25 904	5 434	1 823	—
無職	5 207	31	746	1 349	1 644	883	355	97	102	—
不詳	16 518	18	851	3 321	6 522	4 160	1 278	255	113	—
第3子										
総数	120 557	35	3 068	18 417	45 262	36 919	13 080	2 861	915	—
有職	113 957	33	2 833	17 378	42 932	34 931	12 365	2 656	829	—
無職	1 654	2	109	331	527	421	160	65	39	—
不詳	4 946	—	126	708	1 803	1 567	555	140	47	—
第4子以上										
総数	26 675	7	423	2 776	7 674	8 717	4 855	1 552	671	—
有職	24 768	7	374	2 543	7 192	8 103	4 539	1 439	571	—
無職	769	—	31	121	186	218	106	47	60	—
不詳	1 138	—	18	112	296	396	210	66	40	—
構 成 割 合 (%)										
総数										
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	…
有職	94.0	86.3	91.3	94.4	94.5	94.2	94.0	93.1	89.2	…
無職	1.7	10.1	4.8	1.7	1.2	1.2	1.4	2.1	5.3	…
第1子										
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	…
有職	93.6	86.0	90.7	94.2	94.2	93.8	93.7	92.7	89.6	…
無職	2.1	10.4	5.4	1.7	1.3	1.5	1.5	2.2	5.0	…
第2子										
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	…
有職	94.5	89.3	92.8	94.7	94.9	94.4	94.1	93.9	89.5	…
無職	1.3	6.8	3.4	1.5	1.0	1.0	1.3	1.7	5.0	…
第3子										
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	…
有職	94.5	94.3	92.3	94.4	94.9	94.6	94.5	92.8	90.6	…
無職	1.4	5.7	3.6	1.8	1.2	1.1	1.2	2.3	4.3	…
第4子以上										
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	…
有職	92.9	100.0	88.4	91.6	93.7	93.0	93.5	92.7	85.1	…
無職	2.9	—	7.3	4.4	2.4	2.5	2.2	3.0	8.9	…

注: 1) 出生順位とは、同じ母がこれまでに生んだ出生子の総数について数えた順序である。
2) 構成割合の就業状態の総数には就業状態不詳が含まれる。

平成17年度の出生数を母の就業状態別にみると、有職が25万934人、無職が76万5918人となっており、有職が23.6%、無職が72.0%となっている。

年齢階級別に構成割合をみると、母の年齢階級が高くなるにつれて、有職の割合が高くなっている。

また、出生順位別に構成割合をみると、第1子で他の出生順位よりも有職の割合が高くなっている。

表1-2 母の就業状態・出生順位別にみた母の年齢階級別出生数及び構成割合
—平成17年度—

母の就業状態・ 出生順位	総数	15～19歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50歳以上	不詳
出生数(人)										
総数	1 063 900	16 222	127 543	337 050	406 163	155 996	20 343	546	31	6
有職	250 934	671	18 147	77 404	104 940	43 175	6 397	183	17	-
無職	765 918	14 788	104 191	245 582	282 919	105 161	12 922	343	12	-
不詳	47 048	763	5 205	14 064	18 304	7 660	1 024	20	2	6
第1子	511 375	14 422	86 618	191 041	162 958	49 395	6 719	197	19	6
有職	129 046	604	13 654	49 408	47 879	15 095	2 313	83	10	-
無職	359 055	13 132	69 300	133 397	107 275	31 771	4 066	106	8	-
不詳	23 274	686	3 664	8 236	7 804	2 529	340	8	1	6
第2子	400 336	1 718	35 486	116 478	175 310	64 293	6 903	139	9	-
有職	86 243	64	3 842	22 442	41 068	16 676	2 099	47	5	-
無職	296 965	1 581	30 317	89 409	126 627	44 478	4 462	88	3	-
不詳	17 128	73	1 327	4 627	7 615	3 139	342	4	1	-
第3子	123 460	80	4 923	25 712	56 902	31 807	3 933	100	3	-
有職	28 962	3	590	4 903	13 532	8 717	1 191	24	2	-
無職	89 178	73	4 144	19 763	40 968	21 613	2 542	74	1	-
不詳	5 320	4	189	1 046	2 402	1 477	200	2	-	-
第4子以上	28 729	2	516	3 819	10 993	10 501	2 788	110	-	-
有職	6 683	-	61	651	2 461	2 687	794	29	-	-
無職	20 720	2	430	3 013	8 049	7 299	1 852	75	-	-
不詳	1 326	-	25	155	483	515	142	6	-	-
構成割合(%)										
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	...
有職	23.6	4.1	14.2	23.0	25.8	27.7	31.4	33.5	54.8	...
無職	72.0	91.2	81.7	72.9	69.7	67.4	63.5	62.8	38.7	...
第1子	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	...
有職	25.2	4.2	15.8	25.9	29.4	30.6	34.4	42.1	52.6	...
無職	70.2	91.1	80.0	69.8	65.8	64.3	60.5	53.8	42.1	...
第2子	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	...
有職	21.5	3.7	10.8	19.3	23.4	25.9	30.4	33.8	55.6	...
無職	74.2	92.0	85.4	76.8	72.2	69.2	64.6	63.3	33.3	...
第3子	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	...
有職	23.5	3.8	12.0	19.1	23.8	27.4	30.3	24.0	66.7	...
無職	72.2	91.3	84.2	76.9	72.0	68.0	64.6	74.0	33.3	...
第4子以上	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	...
有職	23.3	-	11.8	17.0	22.4	25.6	28.5	26.4	-	...
無職	72.1	100.0	83.3	78.9	73.2	69.5	66.4	68.2	-	...

注:1) 出生順位とは、同じ母がこれまでに生んだ出生子の総数について数えた順序である。

2) 構成割合の就業状態の総数には就業状態不詳が含まれる。

平成 17 年度の出生率（人口千対）を父の就業状態別にみると、有職が 27.7、無職が 1.2 となっている。

出生順位別に父の年齢階級別出生率をみると、第 1 子では最も高いのは有職が「25～29 歳」で 44.0、無職が「30～34 歳」で 5.9 となっている。第 2 子では、最も高いのが有職、無職とも「30～34 歳」でそれぞれ 36.4、4.3 となっている。

次に、母の就業状態別にみると、有職が 9.9、無職が 26.0 となっている。

出生順位別に母の年齢階級別出生率をみると、第 1 子では最も高いのが有職、無職とも「25～29 歳」でそれぞれ 18.7、114.9 となっている。第 2 子では、最も高いのは有職が「30～34 歳」で 15.1、無職が「25～29 歳」で 77.0 となっている。

表 2 父母の就業状態・出生順位別にみた父母の年齢階級別出生率 —平成 17 年度—

		(人口千対)								
就業状態・出生順位	総数	15～19歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50歳以上	
父										
総数	数	19.8	1.6	22.7	64.1	79.3	48.5	17.2	4.3	0.3
有職	職	27.7	9.2	35.1	74.8	87.7	52.3	18.2	4.4	0.4
無職	職	1.2	0.2	3.2	9.6	12.0	8.5	3.8	1.4	0.0
第1子	数	9.5	1.4	15.8	37.7	35.6	17.3	5.9	1.6	0.1
有職	職	13.2	8.3	24.2	44.0	39.2	18.5	6.2	1.6	0.2
無職	職	0.7	0.2	2.5	5.7	5.9	3.6	1.4	0.5	0.0
第2子	数	7.5	0.1	6.0	21.3	32.9	20.8	6.8	1.5	0.1
有職	職	10.6	0.8	9.4	24.9	36.4	22.5	7.2	1.6	0.1
無職	職	0.3	0.0	0.6	2.9	4.3	2.9	1.4	0.4	0.0
第3子	数	2.3	0.0	0.8	4.5	9.3	8.5	3.3	0.7	0.0
有職	職	3.2	0.1	1.3	5.2	10.3	9.2	3.5	0.8	0.1
無職	職	0.1	0.0	0.1	0.7	1.4	1.4	0.6	0.3	0.0
第4子以上	数	0.5	0.0	0.1	0.7	1.6	2.0	1.2	0.4	0.0
有職	職	0.7	0.0	0.2	0.8	1.7	2.1	1.3	0.4	0.0
無職	職	0.1	-	0.0	0.3	0.5	0.7	0.4	0.2	0.0
母										
総数	数	19.0	5.1	36.4	84.7	85.9	36.7	5.2	0.1	0.0
有職	職	9.9	1.5	8.4	29.3	38.6	17.2	2.4	0.1	0.0
無職	職	26.0	5.6	88.6	211.6	152.2	64.2	10.5	0.3	0.0
第1子	数	9.1	4.6	24.7	48.0	34.5	11.6	1.7	0.1	0.0
有職	職	5.1	1.3	6.4	18.7	17.6	6.0	0.9	0.0	0.0
無職	職	12.2	5.0	58.9	114.9	57.7	19.4	3.3	0.1	0.0
第2子	数	7.1	0.5	10.1	29.3	37.1	15.1	1.7	0.0	0.0
有職	職	3.4	0.1	1.8	8.5	15.1	6.7	0.8	0.0	0.0
無職	職	10.1	0.6	25.8	77.0	68.1	27.2	3.6	0.1	0.0
第3子	数	2.2	0.0	1.4	6.5	12.0	7.5	1.0	0.0	0.0
有職	職	1.1	0.0	0.3	1.9	5.0	3.5	0.5	0.0	0.0
無職	職	3.0	0.0	3.5	17.0	22.0	13.2	2.1	0.1	0.0
第4子以上	数	0.5	0.0	0.1	1.0	2.3	2.5	0.7	0.0	-
有職	職	0.3	-	0.0	0.2	0.9	1.1	0.3	0.0	-
無職	職	0.7	0.0	0.4	2.6	4.3	4.5	1.5	0.1	-

注：1) 出生順位とは、同じ母がこれまでに生んだ出生子の総数について数えた順序である。

2) 父の出生率は嫡出子を対象としている。

3) 年齢の総数には年齢不詳が、就業状態の総数には就業状態不詳が含まれる。

(2) 父母の就業状態別、職業別にみた第1子の父母の平均年齢

平成17年度の第1子が生まれたときの父母の平均年齢を父母の就業状態別にみると、父は有職が31.2歳、無職が28.8歳、母は有職が30.2歳、無職が28.7歳となっている。

有職について父の平均年齢を職業別にみると、「管理職」が36.3歳で最も高く、「生産工程・労務職」が29.6歳で最も低くなっている。

同様に母の平均年齢を職業別にみると、「管理職」が33.0歳で最も高く、「保安職」が28.4歳で最も低くなっている。

表3 父母の就業状態・職業別にみた出生順位第1子の父母の平均年齢 -平成17年度-

職業	平均年齢 (歳)	
	父	母
総数	31.1	29.1
就業者総数 (有職)	31.2	30.2
A 専門・技術職	31.7	30.3
B 管理職	36.3	33.0
C 事務職	32.4	30.7
D 販売職	31.3	29.9
E サービス職	29.9	29.0
F 保安職	30.1	28.4
G 農林漁業職	30.4	29.1
H 運輸・通信職	31.0	30.1
I 生産工程・労務職	29.6	28.7
無職	28.8	28.7

注: 1) 出生順位とは、同じ母がこれまでに生んだ出生子の総数について数えた順序である。
 2) 父は嫡出子を対象としている。
 3) 総数には就業状態不詳が、就業者総数には職業不詳が含まれる。

図1-1 父の就業状態・職業別にみた出生順位第1子の父の平均年齢 -平成17年度-

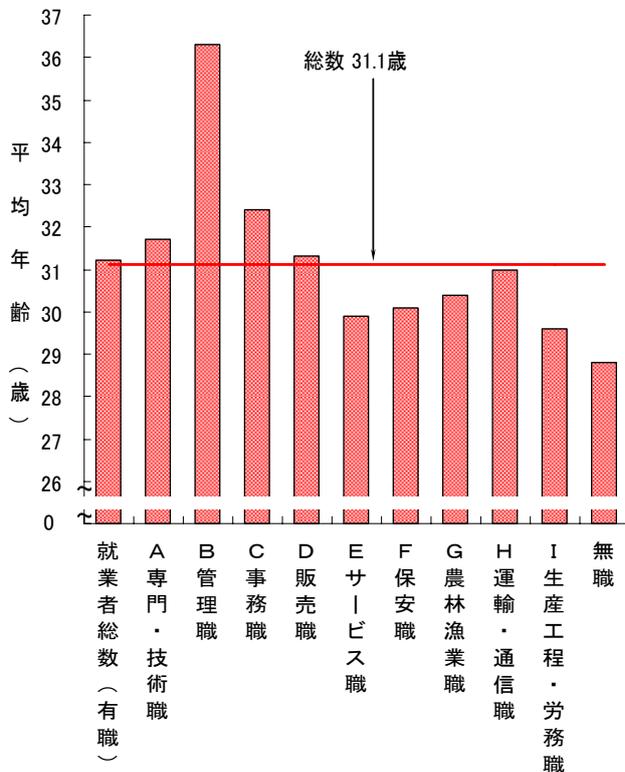
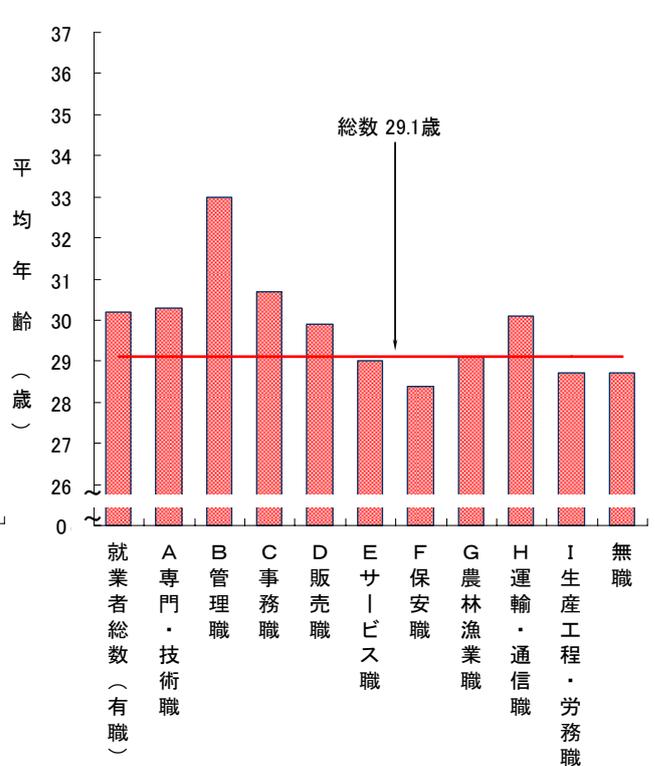


図1-2 母の就業状態・職業別にみた出生順位第1子の母の平均年齢 -平成17年度-



(3) 都道府県別にみた就業状態別の母の平均年齢

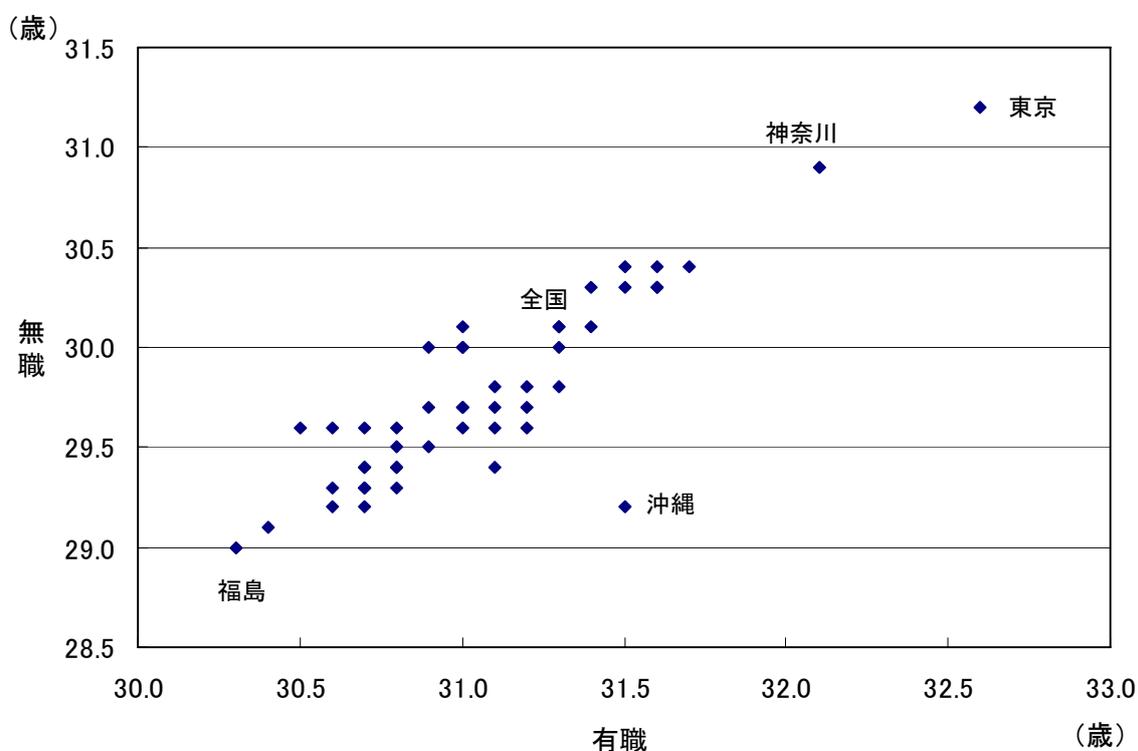
平成 17 年度の有職の母の平均年齢と無職の母の平均年齢を都道府県別にみると、強い相関がみられる。

有職の母の平均年齢、無職の母の平均年齢とも最も低いのは福島県で、有職の母の平均年齢は 30.3 歳、無職の母の平均年齢は 29.0 歳となっている。

逆に、有職の母、無職の母ともに最も高いのは東京都で、有職の母の平均年齢は 32.6 歳、無職の母の平均年齢は 31.2 歳となっている。

沖縄県をみると、有職の母の平均年齢は 31.5 歳と、全国の 31.3 歳より 0.2 歳高くなっているが、無職の母の平均年齢は 29.2 歳と、全国の 30.1 歳より 0.9 歳低くなっている。

図2 都道府県別にみた有職の母の平均年齢と無職の母の平均年齢
—平成17年度—



2 死 亡

死亡したときの年齢が15歳未満の者を除いた死亡について、死亡したときの就業状態別、職業別及び産業別にみると次のとおりである。

(1) 就業状態別、性別にみた死亡

平成17年度の死亡数を就業状態別にみると、総数の106万9209人のうち、有職が13万4641人、無職が85万1755人となっている。

これを男女別にみると、男の死亡数57万6302人のうち、有職が10万3982人、無職が42万4736人となっており、有職の割合が18.0%となっている。

一方、女の死亡数49万2907人のうち、有職が3万659人、無職が42万7019人となっており、有職の割合は6.2%となっている。

また、性・年齢階級別にみると、男は「25～29歳」から「55～59歳」までの年齢階級は有職が高いが、それ以外の年齢階級は無職が高くなっている。女はすべての年齢階級で無職の割合が高くなっている。男女とも、「45～49歳」で有職の割合が一旦上がっている。

表4 年齢階級別にみた性・就業状態別死亡数及び構成割合－平成17年度－

年 齢	総 数				男				女			
	総数	有職	無職	不詳	総数	有職	無職	不詳	総数	有職	無職	不詳
	死 亡 数 (人)											
総 数	1 069 209	134 641	851 755	82 813	576 302	103 982	424 736	47 584	492 907	30 659	427 019	35 229
15～19歳	1 861	300	1 320	241	1 272	232	868	172	589	68	452	69
20～24	3 287	1 136	1 686	465	2 251	854	1 082	315	1 036	282	604	150
25～29	4 086	1 800	1 698	588	2 828	1 443	975	410	1 258	357	723	178
30～34	5 892	2 472	2 566	854	3 883	1 956	1 325	602	2 009	516	1 241	252
35～39	7 344	3 063	3 268	1 013	4 887	2 459	1 753	675	2 457	604	1 515	338
40～44	10 043	4 173	4 537	1 333	6 663	3 341	2 418	904	3 380	832	2 119	429
45～49	15 530	6 758	6 808	1 964	10 396	5 349	3 683	1 364	5 134	1 409	3 125	600
50～54	28 068	11 227	13 424	3 417	18 943	9 014	7 513	2 416	9 125	2 213	5 911	1 001
55～59	49 803	18 355	25 457	5 991	34 429	15 062	15 037	4 330	15 374	3 293	10 420	1 661
60～64	60 848	13 880	40 632	6 336	42 583	11 423	26 630	4 530	18 265	2 457	14 002	1 806
65～69	79 661	12 950	59 749	6 962	54 477	10 388	39 190	4 899	25 184	2 562	20 559	2 063
70～74	118 893	14 854	95 202	8 837	78 777	11 939	60 913	5 925	40 116	2 915	34 289	2 912
75歳以上	683 316	43 667	595 351	44 298	314 436	30 516	263 305	20 615	368 880	13 151	332 046	23 683
不 詳	577	6	57	514	477	6	44	427	100	-	13	87
	構 成 割 合 (%)											
総 数	100.0	12.6	79.7	...	100.0	18.0	73.7	...	100.0	6.2	86.6	...
15～19歳	100.0	16.1	70.9	...	100.0	18.2	68.2	...	100.0	11.5	76.7	...
20～24	100.0	34.6	51.3	...	100.0	37.9	48.1	...	100.0	27.2	58.3	...
25～29	100.0	44.1	41.6	...	100.0	51.0	34.5	...	100.0	28.4	57.5	...
30～34	100.0	42.0	43.6	...	100.0	50.4	34.1	...	100.0	25.7	61.8	...
35～39	100.0	41.7	44.5	...	100.0	50.3	35.9	...	100.0	24.6	61.7	...
40～44	100.0	41.6	45.2	...	100.0	50.1	36.3	...	100.0	24.6	62.7	...
45～49	100.0	43.5	43.8	...	100.0	51.5	35.4	...	100.0	27.4	60.9	...
50～54	100.0	40.0	47.8	...	100.0	47.6	39.7	...	100.0	24.3	64.8	...
55～59	100.0	36.9	51.1	...	100.0	43.7	43.7	...	100.0	21.4	67.8	...
60～64	100.0	22.8	66.8	...	100.0	26.8	62.5	...	100.0	13.5	76.7	...
65～69	100.0	16.3	75.0	...	100.0	19.1	71.9	...	100.0	10.2	81.6	...
70～74	100.0	12.5	80.1	...	100.0	15.2	77.3	...	100.0	7.3	85.5	...
75歳以上	100.0	6.4	87.1	...	100.0	9.7	83.7	...	100.0	3.6	90.0	...

注：構成割合の就業状態の総数には就業状態不詳が含まれる。

平成17年度の死亡率（人口千対）を就業状態別にみると、総数が9.8、有職が2.2、無職が19.2となっている。

これを男女別にみると、男の死亡率は10.9で、有職が2.9、無職が28.3となっている。

一方、女の死亡率は8.8で、有職が1.2、無職が14.5となっている。

また、性・年齢階級別にみると、ほとんどの年齢階級で無職の死亡率が高くなっている。

表5 年齢階級別にみた性・就業状態別死亡率－平成17年度－

(人口千対)

年 齢	総 数			男			女		
	総数	有職	無職	総数	有職	無職	総数	有職	無職
総 数	9.8	2.2	19.2	10.9	2.9	28.3	8.8	1.2	14.5
15～19歳	0.3	0.3	0.2	0.4	0.5	0.3	0.2	0.2	0.2
20～24	0.5	0.3	0.7	0.6	0.4	0.9	0.3	0.1	0.5
25～29	0.5	0.3	1.0	0.7	0.4	2.1	0.3	0.1	0.6
30～34	0.6	0.4	1.1	0.8	0.5	3.4	0.4	0.2	0.7
35～39	0.9	0.5	1.7	1.1	0.6	5.7	0.6	0.2	0.9
40～44	1.3	0.7	3.0	1.7	0.9	9.3	0.9	0.3	1.7
45～49	2.0	1.1	5.2	2.7	1.6	14.6	1.3	0.5	2.9
50～54	3.2	1.7	7.6	4.3	2.3	21.6	2.1	0.8	4.2
55～59	4.9	2.5	9.6	6.8	3.4	28.2	3.0	1.1	4.9
60～64	7.1	3.1	10.4	10.3	4.2	20.7	4.2	1.4	5.4
65～69	10.7	4.9	12.9	15.4	6.4	21.9	6.5	2.6	7.2
70～74	17.9	9.6	19.3	25.9	12.3	30.9	11.2	5.0	11.6
75歳以上	58.9	35.5	59.0	73.3	40.2	77.8	50.5	27.9	49.5

注：就業状態の総数には就業状態不詳が、年齢階級の総数には年齢不詳が含まれる。

(2) 就業状態別、職業別にみた主要死因別死亡

平成17年度の男の主要死因別死亡について就業状態別に構成割合をみると、有職、無職とも最も多いのが悪性新生物で、有職が38.6%、無職が32.9%となっている。これを職業別にみると、最も高いのが「管理職」で46.1%、最も低いのが「保安職」で30.9%となっている。

悪性新生物に次いで多いものをみると、有職では心疾患、脳血管疾患、自殺、不慮の事故の順となっているが、無職では心疾患、肺炎、脳血管疾患、不慮の事故の順となっている。

表6-1 男の就業状態・職業別にみた主要死因別死亡数及び構成割合

—平成17年度—

職業	全死因	悪性 新生物	心疾患 (高血圧性を 除く)	脳血管 疾患	肺炎	老 衰	不慮の 事故	自 殺	その他の 死因	
総 数	576 302	195 810	82 764	62 302	56 277	6 696	23 686	21 869	126 898	
就業者総数(有職)	103 982	40 150	14 429	9 989	4 671	406	7 470	9 205	17 662	
A 専門・技術職	16 346	6 590	2 199	1 516	706	60	1 037	1 470	2 768	
B 管理職	9 899	4 568	1 266	833	543	47	412	478	1 752	
C 事務職	5 224	2 102	750	469	89	8	336	758	712	
D 販売職	11 853	4 740	1 631	1 143	597	47	638	977	2 080	
E サービス職	9 432	3 425	1 358	939	371	18	681	994	1 646	
F 保安職	2 103	650	361	179	46	6	205	323	333	
G 農林漁業職	22 204	8 473	3 169	2 327	1 496	165	1 556	849	4 169	
H 運輸・通信職	4 735	1 548	762	469	78	3	576	688	611	
I 生産工程・労務職	15 121	5 275	1 959	1 462	406	28	1 599	2 042	2 350	
J 職業不詳	7 065	2 779	974	652	339	24	430	626	1 241	
無 職	424 736	139 601	61 474	47 529	47 595	5 879	14 001	9 803	98 854	
不 詳	47 584	16 059	6 861	4 784	4 011	411	2 215	2 861	10 382	
				死 亡 数 (人)						
総 数	100.0	34.0	14.4	10.8	9.8	1.2	4.1	3.8	22.0	
就業者総数(有職)	100.0	38.6	13.9	9.6	4.5	0.4	7.2	8.9	17.0	
A 専門・技術職	100.0	40.3	13.5	9.3	4.3	0.4	6.3	9.0	16.9	
B 管理職	100.0	46.1	12.8	8.4	5.5	0.5	4.2	4.8	17.7	
C 事務職	100.0	40.2	14.4	9.0	1.7	0.2	6.4	14.5	13.6	
D 販売職	100.0	40.0	13.8	9.6	5.0	0.4	5.4	8.2	17.5	
E サービス職	100.0	36.3	14.4	10.0	3.9	0.2	7.2	10.5	17.5	
F 保安職	100.0	30.9	17.2	8.5	2.2	0.3	9.7	15.4	15.8	
G 農林漁業職	100.0	38.2	14.3	10.5	6.7	0.7	7.0	3.8	18.8	
H 運輸・通信職	100.0	32.7	16.1	9.9	1.6	0.1	12.2	14.5	12.9	
I 生産工程・労務職	100.0	34.9	13.0	9.7	2.7	0.2	10.6	13.5	15.5	
無 職	100.0	32.9	14.5	11.2	11.2	1.4	3.3	2.3	23.3	
				構 成 割 合 (%)						

次に、平成17年度の女の主要死因別死亡について就業状態別に構成割合をみると、有職、無職とも最も多いのが悪性新生物で、有職が38.3%、無職が25.1%となっている。これを職業別にみると、最も高いのが「事務職」で45.9%、最も低いのが「保安職」で32.7%となっている。

悪性新生物に次いで多いものをみると、有職では心疾患、脳血管疾患、不慮の事故、肺炎の順となっているが、無職では心疾患、脳血管疾患、肺炎、老衰の順となっている。

表6-2 女の就業状態・職業別にみた主要死因別死亡数及び構成割合
—平成17年度—

職 業	全死因	悪性 新生物	心疾患 (高血圧性を 除く)	脳血管 疾患	肺 炎	老 衰	不慮の 事故	自 殺	その他の 死因
死 亡 数 (人)									
総 数	492 907	129 019	88 505	67 956	49 215	19 823	14 901	8 176	115 312
就業者総数(有職)	30 659	11 741	4 201	3 992	1 536	464	1 618	1 443	5 664
A 専門・技術職	4 100	1 653	503	483	191	57	213	243	757
B 管理職	2 234	930	320	267	144	26	79	42	426
C 事務職	2 500	1 148	225	283	53	20	156	222	393
D 販売職	4 297	1 640	629	568	225	55	185	162	833
E サービス職	4 747	1 800	622	657	174	39	313	291	851
F 保安職	358	117	47	58	22	9	14	15	76
G 農林漁業職	6 179	2 113	980	887	375	167	353	179	1 125
H 運輸・通信職	553	209	69	72	37	6	21	33	106
I 生産工程・労務職	2 678	1 007	381	333	129	31	166	137	494
J 職業不詳	3 013	1 124	425	384	186	54	118	119	603
無 職	427 019	107 308	78 316	59 394	44 379	18 158	12 190	5 863	101 411
不 詳	35 229	9 970	5 988	4 570	3 300	1 201	1 093	870	8 237
構 成 割 合 (%)									
総 数	100.0	26.2	18.0	13.8	10.0	4.0	3.0	1.7	23.4
就業者総数(有職)	100.0	38.3	13.7	13.0	5.0	1.5	5.3	4.7	18.5
A 専門・技術職	100.0	40.3	12.3	11.8	4.7	1.4	5.2	5.9	18.5
B 管理職	100.0	41.6	14.3	12.0	6.4	1.2	3.5	1.9	19.1
C 事務職	100.0	45.9	9.0	11.3	2.1	0.8	6.2	8.9	15.7
D 販売職	100.0	38.2	14.6	13.2	5.2	1.3	4.3	3.8	19.4
E サービス職	100.0	37.9	13.1	13.8	3.7	0.8	6.6	6.1	17.9
F 保安職	100.0	32.7	13.1	16.2	6.1	2.5	3.9	4.2	21.2
G 農林漁業職	100.0	34.2	15.9	14.4	6.1	2.7	5.7	2.9	18.2
H 運輸・通信職	100.0	37.8	12.5	13.0	6.7	1.1	3.8	6.0	19.2
I 生産工程・労務職	100.0	37.6	14.2	12.4	4.8	1.2	6.2	5.1	18.4
無 職	100.0	25.1	18.3	13.9	10.4	4.3	2.9	1.4	23.7

(3) 産業別にみた主要死因別死亡

平成17年度の男の主要死因別死亡について産業別に構成割合をみると、悪性新生物が最も高いのは「金融・保険業」で47.2%、最も低いのは「複合サービス事業」で33.8%となっている。

心疾患についてみると、最も高いのは「運輸業」で15.9%、最も低いのは「鉱業」で11.3%となっており、脳血管疾患をみると、最も高いのは「飲食店、宿泊業」で11.0%、最も低いのは「公務」で7.0%となっている。

表7-1 男の就業状態・産業別にみた主要死因別死亡数及び構成割合

—平成17年度—

産 業	全死因	悪性 新生物	心疾患 (高血圧性を 除く)	脳血管 疾患	肺 炎	老 衰	不慮の 事故	自 殺	その他の 死因
死 亡 数 (人)									
総 数	576 302	195 810	82 764	62 302	56 277	6 696	23 686	21 869	126 898
就 業 者 総 数 (有 職)	103 982	40 150	14 429	9 989	4 671	406	7 470	9 205	17 662
第 1 次 産 業	23 802	9 094	3 395	2 509	1 602	171	1 651	942	4 438
A 農 業	21 649	8 233	3 090	2 328	1 521	163	1 369	813	4 132
B 林 業	585	219	88	50	26	5	80	40	77
C 漁 業	1 568	642	217	131	55	3	202	89	229
第 2 次 産 業	24 103	9 398	3 056	2 250	739	53	2 068	2 802	3 737
D 鉱 業	813	336	92	66	35	1	64	79	140
E 建 設 業	11 566	4 384	1 450	1 093	276	17	1 101	1 495	1 750
F 製 造 業	11 724	4 678	1 514	1 091	428	35	903	1 228	1 847
第 3 次 産 業	44 451	17 118	6 334	4 161	1 801	152	3 012	4 394	7 479
G 電気・ガス・熱供給・水道業	2 545	980	338	222	90	13	194	279	429
H 情報通信業	1 638	616	231	157	31	-	140	218	245
I 運 輸 業	5 734	1 985	911	553	114	4	637	762	768
J 卸売・小売業	10 393	4 217	1 442	999	545	48	520	765	1 857
K 金融・保険業	1 013	478	135	80	13	2	58	104	143
L 不動産業	2 791	1 071	416	282	224	15	109	108	566
M 飲食店、宿泊業	3 563	1 285	481	392	119	5	268	375	638
N 医療、福祉	2 658	1 049	365	234	141	17	136	212	504
O 教育、学習支援業	1 292	552	194	115	39	5	72	121	194
P 複合サービス事業	529	179	71	52	15	1	41	77	93
Q その他のサービス業	9 656	3 644	1 432	890	424	36	629	903	1 698
R 公務	2 639	1 062	318	185	46	6	208	470	344
S 産業不詳	11 626	4 540	1 644	1 069	529	30	739	1 067	2 008
無 職	424 736	139 601	61 474	47 529	47 595	5 879	14 001	9 803	98 854
不 詳	47 584	16 059	6 861	4 784	4 011	411	2 215	2 861	10 382
構 成 割 合 (%)									
総 数	100.0	34.0	14.4	10.8	9.8	1.2	4.1	3.8	22.0
就 業 者 総 数 (有 職)	100.0	38.6	13.9	9.6	4.5	0.4	7.2	8.9	17.0
第 1 次 産 業	100.0	38.2	14.3	10.5	6.7	0.7	6.9	4.0	18.6
A 農 業	100.0	38.0	14.3	10.8	7.0	0.8	6.3	3.8	19.1
B 林 業	100.0	37.4	15.0	8.5	4.4	0.9	13.7	6.8	13.2
C 漁 業	100.0	40.9	13.8	8.4	3.5	0.2	12.9	5.7	14.6
第 2 次 産 業	100.0	39.0	12.7	9.3	3.1	0.2	8.6	11.6	15.5
D 鉱 業	100.0	41.3	11.3	8.1	4.3	0.1	7.9	9.7	17.2
E 建 設 業	100.0	37.9	12.5	9.5	2.4	0.1	9.5	12.9	15.1
F 製 造 業	100.0	39.9	12.9	9.3	3.7	0.3	7.7	10.5	15.8
第 3 次 産 業	100.0	38.5	14.2	9.4	4.1	0.3	6.8	9.9	16.8
G 電気・ガス・熱供給・水道業	100.0	38.5	13.3	8.7	3.5	0.5	7.6	11.0	16.9
H 情報通信業	100.0	37.6	14.1	9.6	1.9	-	8.5	13.3	15.0
I 運 輸 業	100.0	34.6	15.9	9.6	2.0	0.1	11.1	13.3	13.4
J 卸売・小売業	100.0	40.6	13.9	9.6	5.2	0.5	5.0	7.4	17.9
K 金融・保険業	100.0	47.2	13.3	7.9	1.3	0.2	5.7	10.3	14.1
L 不動産業	100.0	38.4	14.9	10.1	8.0	0.5	3.9	3.9	20.3
M 飲食店、宿泊業	100.0	36.1	13.5	11.0	3.3	0.1	7.5	10.5	17.9
N 医療、福祉	100.0	39.5	13.7	8.8	5.3	0.6	5.1	8.0	19.0
O 教育、学習支援業	100.0	42.7	15.0	8.9	3.0	0.4	5.6	9.4	15.0
P 複合サービス事業	100.0	33.8	13.4	9.8	2.8	0.2	7.8	14.6	17.6
Q その他のサービス業	100.0	37.7	14.8	9.2	4.4	0.4	6.5	9.4	17.6
R 公務	100.0	40.2	12.1	7.0	1.7	0.2	7.9	17.8	13.0
無 職	100.0	32.9	14.5	11.2	11.2	1.4	3.3	2.3	23.3

次に平成17年度の女の主要死因別死亡について産業別に構成割合をみると、悪性新生物が最も高いのは「金融・保険業」で57.6%、最も低いのは「不動産業」で31.9%となっている。

心疾患についてみると、最も高いのは「林業」で18.6%、最も低いのは「金融・保険業」で6.7%となっており、脳血管疾患をみると、最も高いのは「林業」で16.5%、最も低いのは「金融・保険業」で9.3%となっている。

表7-2 女の就業状態・産業別にみた主要死因別死亡数及び構成割合

—平成17年度—

産 業	全死因	悪性 新生物	心疾患 (高血圧性を 除く)	脳血管 疾患	肺 炎	老 衰	不慮の 事故	自 殺	その他の 死因
死 亡 数 (人)									
総 数	492 907	129 019	88 505	67 956	49 215	19 823	14 901	8 176	115 312
就 業 者 総 数 (有 職)	30 659	11 741	4 201	3 992	1 536	464	1 618	1 443	5 664
第 1 次 産 業	6 765	2 314	1 069	958	422	187	389	203	1 223
A 農 業	6 356	2 165	1 018	905	403	180	355	182	1 148
B 林 業	97	34	18	16	4	1	6	2	16
C 漁 業	312	115	33	37	15	6	28	19	59
第 2 次 産 業	4 678	1 897	632	548	225	52	236	217	871
D 鉱 業	211	92	28	23	10	5	8	8	37
E 建 設 業	1 624	664	219	181	97	15	73	59	316
F 製 造 業	2 843	1 141	385	344	118	32	155	150	518
第 3 次 産 業	14 742	5 875	1 891	1 909	636	159	795	807	2 670
G 電気・ガス・熱供給・水道業	484	193	62	67	20	4	24	16	98
H 情報通信業	374	146	35	45	12	4	24	40	68
I 運 輸 業	845	316	123	103	45	11	42	44	161
J 卸売・小売業	3 795	1 460	530	504	191	43	174	153	740
K 金融・保険業	387	223	26	36	21	2	13	20	46
L 不動産業	1 249	399	205	163	99	28	37	19	299
M 飲食店、宿泊業	1 864	716	223	283	66	16	114	124	322
N 医療、福祉	1 429	602	146	152	35	13	118	154	209
O 教育、学習支援業	687	333	67	93	18	2	36	33	105
P 複合サービス事業	129	54	17	13	3	1	9	14	18
Q その他のサービス業	2 990	1 217	408	385	105	28	179	144	524
R 公務	509	216	49	65	21	7	25	46	80
S 産業不詳	4 474	1 655	609	577	253	66	198	216	900
無 職	427 019	107 308	78 316	59 394	44 379	18 158	12 190	5 863	101 411
不 詳	35 229	9 970	5 988	4 570	3 300	1 201	1 093	870	8 237
構 成 割 合 (%)									
総 数	100.0	26.2	18.0	13.8	10.0	4.0	3.0	1.7	23.4
就 業 者 総 数 (有 職)	100.0	38.3	13.7	13.0	5.0	1.5	5.3	4.7	18.5
第 1 次 産 業	100.0	34.2	15.8	14.2	6.2	2.8	5.8	3.0	18.1
A 農 業	100.0	34.1	16.0	14.2	6.3	2.8	5.6	2.9	18.1
B 林 業	100.0	35.1	18.6	16.5	4.1	1.0	6.2	2.1	16.5
C 漁 業	100.0	36.9	10.6	11.9	4.8	1.9	9.0	6.1	18.9
第 2 次 産 業	100.0	40.6	13.5	11.7	4.8	1.1	5.0	4.6	18.6
D 鉱 業	100.0	43.6	13.3	10.9	4.7	2.4	3.8	3.8	17.5
E 建 設 業	100.0	40.9	13.5	11.1	6.0	0.9	4.5	3.6	19.5
F 製 造 業	100.0	40.1	13.5	12.1	4.2	1.1	5.5	5.3	18.2
第 3 次 産 業	100.0	39.9	12.8	12.9	4.3	1.1	5.4	5.5	18.1
G 電気・ガス・熱供給・水道業	100.0	39.9	12.8	13.8	4.1	0.8	5.0	3.3	20.2
H 情報通信業	100.0	39.0	9.4	12.0	3.2	1.1	6.4	10.7	18.2
I 運 輸 業	100.0	37.4	14.6	12.2	5.3	1.3	5.0	5.2	19.1
J 卸売・小売業	100.0	38.5	14.0	13.3	5.0	1.1	4.6	4.0	19.5
K 金融・保険業	100.0	57.6	6.7	9.3	5.4	0.5	3.4	5.2	11.9
L 不動産業	100.0	31.9	16.4	13.1	7.9	2.2	3.0	1.5	23.9
M 飲食店、宿泊業	100.0	38.4	12.0	15.2	3.5	0.9	6.1	6.7	17.3
N 医療、福祉	100.0	42.1	10.2	10.6	2.4	0.9	8.3	10.8	14.6
O 教育、学習支援業	100.0	48.5	9.8	13.5	2.6	0.3	5.2	4.8	15.3
P 複合サービス事業	100.0	41.9	13.2	10.1	2.3	0.8	7.0	10.9	14.0
Q その他のサービス業	100.0	40.7	13.6	12.9	3.5	0.9	6.0	4.8	17.5
R 公務	100.0	42.4	9.6	12.8	4.1	1.4	4.9	9.0	15.7
無 職	100.0	25.1	18.3	13.9	10.4	4.3	2.9	1.4	23.7

3 死産・周産期死亡

母の年齢が15歳未満の者を除いた死産または周産期死亡について、母の就業状態別及び職業別にみると次のとおりである。

(1) 母の就業状態別、職業別にみた死産

平成17年度の自然・人工別死産の構成割合を母の就業状態別にみると、有職は自然死産が37.8%、人工死産が62.2%、無職は自然死産が46.1%、人工死産が53.9%となっている。

死産率（出産千対）を母の就業状態別にみると、有職は42.4、無職は20.9となっている。これを職業別にみると、「サービス職」が89.1、「運輸・通信職」が75.5と高く、一方、「管理職」が20.1、「専門・技術職」が21.3と低くなっている。

表8 母の就業状態・職業別にみた自然－人工死産数・構成割合及び死産率
－平成17年度－

母の職業	死産数(胎)			構成割合(%)			死産率 (出産千対)
	総数	自然死産	人工死産	総数	自然死産	人工死産	
総数	31 404	13 411	17 993	100.0	42.7	57.3	28.7
就業者総数(有職)	11 119	4 205	6 914	100.0	37.8	62.2	42.4
A 専門・技術職	1 913	982	931	100.0	51.3	48.7	21.3
B 管理職	67	33	34	100.0	49.3	50.7	20.1
C 事務職	2 825	1 240	1 585	100.0	43.9	56.1	33.4
D 販売職	1 200	396	804	100.0	33.0	67.0	60.4
E サービス職	2 898	757	2 141	100.0	26.1	73.9	89.1
F 保安職	115	41	74	100.0	35.7	64.3	49.3
G 農林漁業職	112	48	64	100.0	42.9	57.1	30.3
H 運輸・通信職	91	29	62	100.0	31.9	68.1	75.5
I 生産工程・労務職	764	242	522	100.0	31.7	68.3	52.4
J 職業不詳	1 134	437	697
無職	16 365	7 544	8 821	100.0	46.1	53.9	20.9
不詳	3 920	1 662	2 258

(2) 母の就業状態別、職業別にみた周産期死亡

平成17年度の周産期死亡率（出産千対）を母の就業状態別にみると、有職は5.1、無職は4.2となっている。これを職業別にみると、「保安職」が7.2、「販売職」が6.1と高く、一方、「運輸・通信職」が1.8、「管理職」が3.7と低くなっている。

表9 母の就業状態・職業別にみた周産期死亡数及び周産期死亡率
—平成17年度—

母の職業	周産期死亡数(胎・人)			周産期死亡率		
	総数	妊娠満22週以後の死産	早期新生児死亡	総数 (出産千対)	妊娠満22週以後の死産 (出産千対)	早期新生児死亡 (出生千対)
総数	5 104	4 031	1 073	4.8	3.8	1.0
就業者総数(有職)	1 281	1 023	258	5.1	4.1	1.0
A 専門・技術職	346	260	86	3.9	2.9	1.0
B 管理職	12	11	1	3.7	3.3	0.3
C 事務職	398	313	85	4.9	3.8	1.0
D 販売職	114	97	17	6.1	5.2	0.9
E サービス職	163	139	24	5.5	4.7	0.8
F 保安職	16	13	3	7.2	5.8	1.4
G 農林漁業職	16	11	5	4.4	3.1	1.4
H 運輸・通信職	2	2	-	1.8	1.8	-
I 生産工程・労務職	79	64	15	5.7	4.6	1.1
J 職業不詳	135	113	22
無職	3 235	2 504	731	4.2	3.3	1.0
不詳	588	504	84

4 婚姻

婚姻について、同居開始前の夫妻の就業状態別及び職業別にみると次のとおりである。

(1) 夫妻の就業状態別、初婚－再婚別にみた婚姻

平成17年度の婚姻件数を夫の就業状態別にみると、有職が66万661組、無職が2万6207組となっている。これを平成17年度に結婚生活に入り届け出たもの（すなわち、平成16年度以前に同居した者を除いたもの）について、同居時の年齢階級・初婚－再婚別の構成割合をみると、初婚、再婚ともに「15～19歳」及び「50歳以上」で無職の割合が他の年齢階級より2倍以上高くなっている。

表10-1 夫の就業状態・初婚-再婚別にみた夫の年齢階級別婚姻件数及び構成割合
—平成17年度—

夫の就業状態・ 初婚-再婚	総 数	平成17年度に結婚生活に入り届け出たもの										
		総 数	15～19歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50歳以上	不 詳	
婚 姻 件 数 (組)												
総 数												
有 職	723 122	621 683	6 766	81 955	218 000	167 179	73 001	31 247	16 045	27 488	2	
無 職	660 661	571 157	5 576	73 693	203 908	156 140	67 533	28 615	14 574	21 117	1	
不 詳	26 207	20 108	849	4 841	4 210	2 872	1 465	758	508	4 605	-	
初 婚	36 254	30 418	341	3 421	9 882	8 167	4 003	1 874	963	1 766	1	
再 婚												
有 職	589 749	516 978	6 751	79 910	207 693	144 316	50 925	16 424	6 089	4 868	2	
無 職	545 654	479 832	5 564	71 903	194 572	135 335	47 445	15 232	5 633	4 147	1	
不 詳	15 974	13 147	846	4 703	3 780	2 153	814	304	128	419	-	
再 婚	28 121	23 999	341	3 304	9 341	6 828	2 666	888	328	302	1	
有 職	133 373	104 705	15	2 045	10 307	22 863	22 076	14 823	9 956	22 620	-	
無 職	115 007	91 325	12	1 790	9 336	20 805	20 088	13 383	8 941	16 970	-	
不 詳	10 233	6 961	3	138	430	719	651	454	380	4 186	-	
再 婚	8 133	6 419	-	117	541	1 339	1 337	986	635	1 464	-	
構 成 割 合 (%)												
総 数												
有 職	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	...	
無 職	91.4	91.9	82.4	89.9	93.5	93.4	92.5	91.6	90.8	76.8	...	
不 詳	3.6	3.2	12.5	5.9	1.9	1.7	2.0	2.4	3.2	16.8	...	
初 婚												
有 職	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	...	
無 職	92.5	92.8	82.4	90.0	93.7	93.8	93.2	92.7	92.5	85.2	...	
不 詳	2.7	2.5	12.5	5.9	1.8	1.5	1.6	1.9	2.1	8.6	...	
再 婚												
有 職	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	...	
無 職	86.2	87.2	80.0	87.5	90.6	91.0	91.0	90.3	89.8	75.0	...	
不 詳	7.7	6.6	20.0	6.7	4.2	3.1	2.9	3.1	3.8	18.5	...	

注：構成割合の就業状態の総数には就業状態不詳が含まれる。

平成17年度の婚姻件数を妻の就業状態別にみると、有職が45万4131組、無職が22万9908組となっている。これを平成17年度に結婚生活に入り届け出たものについて、同居時の年齢階級・初婚-再婚別の構成割合をみると、初婚では「15～19歳」と「50歳以上」で無職の割合が有職より高くなっているが、再婚では「15～19歳」、「20～24歳」及び「50歳以上」で、無職の割合が有職より高くなっている。

表10-2 妻の就業状態・初婚-再婚別にみた妻の年齢階級別婚姻件数及び構成割合
—平成17年度—

妻の就業状態・ 初婚-再婚	総数	平成17年度に結婚生活に入り届け出たもの									
		総数	15～19歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50歳以上	不詳
婚 姻 件 数 (組)											
総数	723 122	621 683	15 419	123 979	251 955	142 342	50 119	16 646	7 974	13 243	6
有職	454 131	393 437	3 839	69 935	171 370	96 324	31 755	9 894	4 438	5 882	-
無職	229 908	195 419	10 667	47 995	67 970	38 241	15 291	5 701	2 986	6 566	2
不詳	39 083	32 827	913	6 049	12 615	7 777	3 073	1 051	550	795	4
初婚	606 421	531 191	15 294	120 273	237 614	116 700	31 641	6 725	1 728	1 212	4
有職	392 484	344 719	3 811	68 490	163 835	81 452	21 209	4 423	992	507	-
無職	182 260	159 412	10 576	45 945	62 000	29 106	8 640	1 924	611	609	1
不詳	31 677	27 060	907	5 838	11 779	6 142	1 792	378	125	96	3
再婚	116 701	90 492	125	3 706	14 341	25 642	18 478	9 921	6 246	12 031	2
有職	61 647	48 718	28	1 445	7 535	14 872	10 546	5 471	3 446	5 375	-
無職	47 648	36 007	91	2 050	5 970	9 135	6 651	3 777	2 375	5 957	1
不詳	7 406	5 767	6	211	836	1 635	1 281	673	425	699	1
構 成 割 合 (%)											
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	...
有職	62.8	63.3	24.9	56.4	68.0	67.7	63.4	59.4	55.7	44.4	...
無職	31.8	31.4	69.2	38.7	27.0	26.9	30.5	34.2	37.4	49.6	...
初婚	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	...
有職	64.7	64.9	24.9	56.9	69.0	69.8	67.0	65.8	57.4	41.8	...
無職	30.1	30.0	69.2	38.2	26.1	24.9	27.3	28.6	35.4	50.2	...
再婚	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	...
有職	52.8	53.8	22.4	39.0	52.5	58.0	57.1	55.1	55.2	44.7	...
無職	40.8	39.8	72.8	55.3	41.6	35.6	36.0	38.1	38.0	49.5	...

注: 構成割合の就業状態の総数には就業状態不詳が含まれる。

平成17年度の夫妻の婚姻率（人口千対）を就業状態別にみると、夫は有職が18.7、無職が1.7、妻は有職が17.9、無職が7.8となっている。これを平成17年度に結婚生活に入り届け出たものについて、同居時の年齢階級・初婚-再婚別にみると、夫は初婚、再婚ともに、どの年齢階級でも有職が高いが、妻は初婚、再婚ともに、年齢階級によってばらつきがある。

表11 夫妻の就業状態・初婚-再婚別にみた夫妻の年齢階級別婚姻率
—平成17年度—

(人口千対)

就業状態・ 初婚-再婚	総数	平成17年度に結婚生活に入り届け出たもの								
		総数	15～19歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50歳以上
夫										
総数	13.7	11.8	2.0	22.2	52.9	34.4	16.8	7.8	4.2	1.1
有職	18.7	16.2	11.5	33.8	61.2	37.5	17.8	8.0	4.2	1.5
無職	1.7	1.3	0.3	3.9	9.1	7.4	4.7	2.9	2.0	0.5
初婚	11.2	9.8	2.0	21.7	50.4	29.7	11.7	4.1	1.6	0.2
有職	15.4	13.6	11.5	33.0	58.4	32.5	12.5	4.3	1.6	0.3
無職	1.1	0.9	0.3	3.8	8.2	5.6	2.6	1.2	0.5	0.0
再婚	2.5	2.0	0.0	0.6	2.5	4.7	5.1	3.7	2.6	0.9
有職	3.3	2.6	0.0	0.8	2.8	5.0	5.3	3.7	2.6	1.2
無職	0.7	0.5	0.0	0.1	0.9	1.9	2.1	1.8	1.5	0.4
妻										
総数	12.9	11.1	4.9	35.4	63.3	30.1	11.8	4.2	2.1	0.5
有職	17.9	15.5	8.4	32.5	64.9	35.4	12.7	3.7	1.7	0.6
無職	7.8	6.6	4.0	40.8	58.6	20.6	9.3	4.6	2.8	0.4
初婚	10.8	9.5	4.8	34.3	59.7	24.7	7.5	1.7	0.5	0.0
有職	15.4	13.6	8.4	31.9	62.1	29.9	8.5	1.7	0.4	0.1
無職	6.2	5.4	4.0	39.1	53.4	15.7	5.3	1.6	0.6	0.0
再婚	2.1	1.6	0.0	1.1	3.6	5.4	4.4	2.5	1.6	0.4
有職	2.4	1.9	0.1	0.7	2.9	5.5	4.2	2.1	1.3	0.6
無職	1.6	1.2	0.0	1.7	5.1	4.9	4.1	3.1	2.2	0.3

注：就業状態の総数には就業状態不詳が、年齢階級の総数には年齢不詳が含まれる。

(2) 夫妻の就業状態別、職業別にみた平均婚姻年齢

平成17年度の平均婚姻年齢（同居時の年齢）を夫妻の就業状態別にみると、夫は有職が31.6歳、無職が37.0歳、妻は有職が29.5歳、無職が29.2歳となっている。

また、平均初婚年齢は、夫は有職が29.9歳、無職が28.0歳、妻は有職が28.4歳、無職が27.2歳となっている。

平均初婚年齢を夫妻の職業別にみると、夫では「サービス職」、「保安職」が28.8歳と低く、一方、「管理職」が35.0歳、「事務職」が31.0歳と高くなっている。

妻では「サービス職」、「保安職」が27.3歳と低く、一方、「管理職」が31.6歳、「事務職」が29.1歳と高くなっている。

表12 夫妻の就業状態・職業別にみた夫妻の平均婚姻年齢 —平成17年度—

(歳)

職 業	夫			妻		
	総数	初婚	再婚	総数	初婚	再婚
総 数	31.8	29.9	41.4	29.5	28.0	37.7
就業者総数（有職）	31.6	29.9	40.4	29.5	28.4	37.3
A 専門・技術職	31.4	30.2	39.7	29.3	28.6	37.0
B 管理職	39.8	35.0	46.6	35.1	31.6	43.3
C 事務職	32.2	31.0	40.6	29.8	29.1	36.0
D 販売職	31.2	29.8	39.6	29.3	27.8	37.5
E サービス職	30.7	28.8	39.7	29.3	27.3	38.2
F 保安職	30.1	28.8	40.8	28.6	27.3	36.9
G 農林漁業職	32.7	30.1	43.3	30.8	28.1	39.9
H 運輸・通信職	33.3	30.2	40.7	31.2	28.8	37.1
I 生産工程・労務職	30.6	29.0	38.9	29.5	27.4	37.6
無 職	37.0	28.0	53.9	29.2	27.2	38.4

注：1) 平成17年度に結婚生活に入り届け出たものについて集計したものである。

2) 総数には就業状態不詳が、就業者総数には職業不詳が含まれる。

(3) 夫妻の就業状態別、職業別にみた夫妻の年齢差

平成17年度の夫妻の同居時の年齢差について、夫妻の就業状態別に構成割合をみると、夫は有職では妻年上が23.6%、夫年上は59.8%であるが、無職では妻年上が25.6%、夫年上が58.7%となっている。

妻は有職では妻年上が25.1%、夫年上が57.5%であるが、無職では妻年上が20.9%、夫年上が64.1%となっている。

これを夫の職業別にみると、妻年上が高いのは「保安職」が27.3%、低いのは「管理職」の12.7%となっている。

妻の職業別では、妻年上が高いのは「運輸・通信職」が29.6%、低いのは「農林漁業職」が19.7%となっている。

表13 夫妻の就業状態・職業別にみた夫妻の年齢差別婚姻件数及び構成割合
—平成17年度—

職業	夫					妻				
	総数	妻年上	夫妻同年齢	夫年上	不詳	総数	妻年上	夫妻同年齢	夫年上	不詳
	婚姻件数(組)									
総数	621 683	146 957	102 575	372 143	8	621 683	146 957	102 575	372 143	8
就業者総数(有職)	571 157	134 859	94 548	341 745	5	393 437	98 920	68 243	226 274	-
A 専門・技術職	158 256	37 597	27 486	93 172	1	100 615	24 772	19 526	56 317	-
B 管理職	15 510	1 973	1 374	12 163	-	1 969	557	242	1 170	-
C 事務職	68 928	15 830	11 122	41 976	-	138 276	34 918	24 017	79 341	-
D 販売職	82 067	18 890	13 874	49 303	-	44 286	11 288	7 502	25 496	-
E サービス職	65 691	16 736	10 084	38 871	-	68 545	17 209	11 031	40 305	-
F 保安職	20 696	5 652	3 945	11 099	-	3 162	799	474	1 889	-
G 農林漁業職	7 695	1 711	1 242	4 742	-	1 207	238	149	820	-
H 運輸・通信職	32 291	7 531	4 566	20 194	-	2 637	781	353	1 503	-
I 生産工程・労務職	103 548	25 074	18 265	60 206	3	20 705	5 348	3 010	12 347	-
J 職業不詳	16 475	3 865	2 590	10 019	1	12 035	3 010	1 939	7 086	-
無職	20 108	5 151	3 159	11 798	-	195 419	40 776	29 298	125 342	3
不詳	30 418	6 947	4 868	18 600	3	32 827	7 261	5 034	20 527	5
	構成割合(%)									
総数	100.0	23.6	16.5	59.9	...	100.0	23.6	16.5	59.9	...
就業者総数(有職)	100.0	23.6	16.6	59.8	...	100.0	25.1	17.3	57.5	...
A 専門・技術職	100.0	23.8	17.4	58.9	...	100.0	24.6	19.4	56.0	...
B 管理職	100.0	12.7	8.9	78.4	...	100.0	28.3	12.3	59.4	...
C 事務職	100.0	23.0	16.1	60.9	...	100.0	25.3	17.4	57.4	...
D 販売職	100.0	23.0	16.9	60.1	...	100.0	25.5	16.9	57.6	...
E サービス職	100.0	25.5	15.4	59.2	...	100.0	25.1	16.1	58.8	...
F 保安職	100.0	27.3	19.1	53.6	...	100.0	25.3	15.0	59.7	...
G 農林漁業職	100.0	22.2	16.1	61.6	...	100.0	19.7	12.3	67.9	...
H 運輸・通信職	100.0	23.3	14.1	62.5	...	100.0	29.6	13.4	57.0	...
I 生産工程・労務職	100.0	24.2	17.6	58.1	...	100.0	25.8	14.5	59.6	...
無職	100.0	25.6	15.7	58.7	...	100.0	20.9	15.0	64.1	...

注:1) 平成17年度に結婚生活に入り届け出たものについて集計したものである。

2) 構成割合の総数には年齢差不詳が含まれる。

(4) 夫妻の就業状態別、職業別にみた婚姻

平成17年度の夫妻の就業状態別に婚姻件数の構成割合をみると、夫有職では、妻有職が67.0%、妻無職が32.0%となっている。また、妻有職では、夫有職が97.5%、夫無職が2.2%となっている。

一方、夫無職では、妻有職が38.0%、妻無職が61.1%、妻無職では、夫有職が92.0%、夫無職が7.0%となっている。

表14 夫妻の就業状態・職業別にみた婚姻件数及び構成割合 ー平成17年度ー

夫の職業	総数	妻の職業										無職	不詳	
		就業者総数 (有職)	A 専門・ 技術職	B 管理職	C 事務職	D 販売職	E サービス 職	F 保安職	G 農林漁業 職	H 運輸・ 通信職	I 生産工程 ・労務職			J 職業不詳
婚姻件数(組)														
総数	723 122	454 131	114 777	2 546	154 813	52 255	82 858	3 527	1 449	3 173	24 265	14 468	229 908	39 083
就業者総数(有職)	660 661	442 814	111 982	2 442	152 122	50 862	79 900	3 464	1 393	3 090	23 528	14 031	211 601	6 246
A 専門・技術職	181 777	127 988	53 522	516	43 392	10 093	15 803	227	161	353	3 146	775	52 634	1 155
B 管理職	18 749	11 584	2 293	1 027	4 866	1 232	1 592	44	13	45	294	178	6 939	226
C 事務職	77 214	55 900	10 871	210	34 626	3 468	5 247	194	59	128	868	229	20 724	590
D 販売職	93 989	64 245	11 795	243	23 528	17 638	8 779	160	96	225	1 475	306	29 232	512
E サービス職	79 500	51 406	8 212	147	10 465	5 181	24 843	287	85	229	1 336	621	27 419	675
F 保安職	22 635	14 889	4 151	39	4 173	1 293	2 143	2 069	37	88	375	521	7 561	185
G 農林漁業職	8 781	5 100	1 054	12	1 222	482	1 178	36	656	25	334	101	3 565	116
H 運輸・通信職	39 016	23 954	4 237	71	7 354	3 137	5 226	114	65	1 581	1 847	322	14 679	383
I 生産工程・労務職	119 372	74 528	14 658	154	21 831	8 088	14 590	249	209	371	13 785	593	43 803	1 041
J 職業不詳	19 628	13 220	1 189	23	665	250	499	84	12	45	68	10 385	5 045	1 363
無職	26 207	9 959	2 285	97	2 366	1 285	2 725	54	52	76	705	314	16 014	234
不詳	36 254	1 358	510	7	325	108	233	9	4	7	32	123	2 293	32 603
構成割合(%)														
総数	100.0	62.8	15.9	0.4	21.4	7.2	11.5	0.5	0.2	0.4	3.4	...	31.8	...
就業者総数(有職)	100.0	67.0	16.9	0.4	23.0	7.7	12.1	0.5	0.2	0.5	3.6	...	32.0	...
A 専門・技術職	100.0	70.4	29.4	0.3	23.9	5.6	8.7	0.1	0.1	0.2	1.7	...	29.0	...
B 管理職	100.0	61.8	12.2	5.5	26.0	6.6	8.5	0.2	0.1	0.2	1.6	...	37.0	...
C 事務職	100.0	72.4	14.1	0.3	44.8	4.5	6.8	0.3	0.1	0.2	1.1	...	26.8	...
D 販売職	100.0	68.4	12.5	0.3	25.0	18.8	9.3	0.2	0.1	0.2	1.6	...	31.1	...
E サービス職	100.0	64.7	10.3	0.2	13.2	6.5	31.2	0.4	0.1	0.3	1.7	...	34.5	...
F 保安職	100.0	65.8	18.3	0.2	18.4	5.7	9.5	9.1	0.2	0.4	1.7	...	33.4	...
G 農林漁業職	100.0	58.1	12.0	0.1	13.9	5.5	13.4	0.4	7.5	0.3	3.8	...	40.6	...
H 運輸・通信職	100.0	61.4	10.9	0.2	18.8	8.0	13.4	0.3	0.2	4.1	4.7	...	37.6	...
I 生産工程・労務職	100.0	62.4	12.3	0.1	18.3	6.8	12.2	0.2	0.2	0.3	11.5	...	36.7	...
無職	100.0	38.0	8.7	0.4	9.0	4.9	10.4	0.2	0.2	0.3	2.7	...	61.1	...
構成割合(%)														
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	...	100.0	...
就業者総数(有職)	91.4	97.5	97.6	95.9	98.3	97.3	96.4	98.2	96.1	97.4	97.0	...	92.0	...
A 専門・技術職	25.1	28.2	46.6	20.3	28.0	19.3	19.1	6.4	11.1	11.1	13.0	...	22.9	...
B 管理職	2.6	2.6	2.0	40.3	3.1	2.4	1.9	1.2	0.9	1.4	1.2	...	3.0	...
C 事務職	10.7	12.3	9.5	8.2	22.4	6.6	6.3	5.5	4.1	4.0	3.6	...	9.0	...
D 販売職	13.0	14.1	10.3	9.5	15.2	33.8	10.6	4.5	6.6	7.1	6.1	...	12.7	...
E サービス職	11.0	11.3	7.2	5.8	6.8	9.9	30.0	8.1	5.9	7.2	5.5	...	11.9	...
F 保安職	3.1	3.3	3.6	1.5	2.7	2.5	2.6	58.7	2.6	2.8	1.5	...	3.3	...
G 農林漁業職	1.2	1.1	0.9	0.5	0.8	0.9	1.4	1.0	45.3	0.8	1.4	...	1.6	...
H 運輸・通信職	5.4	5.3	3.7	2.8	4.8	6.0	6.3	3.2	4.5	49.8	7.6	...	6.4	...
I 生産工程・労務職	16.5	16.4	12.8	6.0	14.1	15.5	17.6	7.1	14.4	11.7	56.8	...	19.1	...
無職	3.6	2.2	2.0	3.8	1.5	2.5	3.3	1.5	3.6	2.4	2.9	...	7.0	...

注：構成割合では、総数には就業状態不詳が、就業者総数には職業不詳が含まれる。

夫の就業状態		妻の就業状態			
		総数	有職	無職	不詳
婚姻件数(組)					
総数		723 122	454 131	229 908	39 083
有職		660 661	442 814	211 601	6 246
無職		26 207	9 959	16 014	234
不詳		36 254	1 358	2 293	32 603
構成割合(%)					
総数		100.0	62.8	31.8	...
有職		100.0	67.0	32.0	...
無職		100.0	38.0	61.1	...
構成割合(%)					
総数		100.0	100.0	100.0	...
有職		91.4	97.5	92.0	...
無職		3.6	2.2	7.0	...

注：構成割合の総数には就業状態不詳が含まれる。

5 離 婚

離婚について、別居する前の夫妻の就業状態別及び職業別にみると次のとおりである。

(1) 夫妻の就業状態別にみた離婚

平成17年度の離婚件数を夫の就業状態別にみると、有職が21万6066組、無職が2万8624組となっている。これを平成17年度に同居をやめ届け出たもの(すなわち、平成16年度以前に別居した者を除いたもの)について、別居時の年齢階級別に離婚率(人口千対)をみると、有職では「30～34歳」が8.4、「35～39歳」が7.7と高くなっている。一方、無職では「40～44歳」が7.8、「35～39歳」が7.7と高くなっている。

次に平成17年度の離婚件数を妻の就業状態別にみると、有職が14万4657組、無職が9万9301組となっている。これを平成17年度に同居をやめ届け出たものについて、別居時の年齢階級別に離婚率をみると、有職では「30～34歳」が9.3、「35～39歳」が7.7と高くなっている。一方、無職では「25～29歳」が12.5、「30～34歳」が9.0と高くなっている。

表15 夫妻の就業状態別にみた夫妻の年齢階級別離婚件数及び離婚率
—平成17年度—

就業状態	総数	平成17年度に同居をやめ届け出たもの									
		総数	15～19歳	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50歳以上	不詳
夫											
離婚件数(組)											
総数	263 335	194 261	523	11 073	27 513	40 342	33 942	25 313	18 706	36 848	1
有職	216 066	160 574	387	9 132	23 780	35 002	29 259	21 510	15 597	25 906	1
無職	28 624	20 762	101	1 330	2 069	2 718	2 380	2 027	1 793	8 344	-
不詳	18 645	12 925	35	611	1 664	2 622	2 303	1 776	1 316	2 598	-
離婚率(人口千対)											
総数	5.0	3.7	0.2	3.0	6.7	8.3	7.8	6.3	4.9	1.5	...
有職	6.1	4.5	0.8	4.2	7.1	8.4	7.7	6.0	4.5	1.8	...
無職	1.9	1.4	0.0	1.1	4.5	7.0	7.7	7.8	7.1	0.9	...
妻											
離婚件数(組)											
総数	263 335	194 261	1 751	17 173	35 112	45 167	33 362	23 201	15 189	23 304	2
有職	144 657	105 345	424	6 652	18 217	25 233	19 329	14 480	9 758	11 252	-
無職	99 301	75 289	1 220	9 488	14 536	16 767	11 552	6 975	4 349	10 400	2
不詳	19 377	13 627	107	1 033	2 359	3 167	2 481	1 746	1 082	1 652	-
離婚率(人口千対)											
総数	4.7	3.5	0.6	4.9	8.8	9.6	7.9	5.9	4.0	0.8	...
有職	5.7	4.1	0.9	3.1	6.9	9.3	7.7	5.5	3.6	1.2	...
無職	3.4	2.6	0.5	8.1	12.5	9.0	7.1	5.7	4.1	0.6	...

注:離婚率では、就業状態の総数には就業状態不詳が、年齢階級の総数には年齢不詳が含まれる。

(2) 夫妻の就業状態別、職業別にみた離婚

平成17年度の夫妻の就業状態別に構成割合をみると、夫有職では、妻有職が60.2%、妻無職が38.2%となっており、妻有職では、夫有職が89.9%、夫無職が9.0%となっている。

一方、夫無職では、妻有職が45.7%、妻無職が53.2%となっており、妻無職では、夫有職が83.1%、夫無職が15.3%となっている。

表16 夫妻の就業状態・職業別にみた離婚件数及び構成割合 ー平成17年度ー

夫の職業	総数	妻の職業											無職	不詳
		就業者総数 (有職)	A 専門・ 技術職	B 管理職	C 事務職	D 販売職	E サービス 職	F 保安職	G 農林漁業 職	H 運輸・ 通信職	I 生産工程 ・労務職	J 職業不詳		
離婚件数(組)														
総数	263 335	144 657	22 273	1 649	35 156	21 872	39 289	1 004	949	1 824	15 312	5 329	99 301	19 377
就業者総数(有職)	216 066	130 024	20 220	1 517	32 397	19 607	34 665	894	869	1 663	13 391	4 801	82 532	3 510
A 専門・技術職	41 825	25 557	7 448	216	6 714	3 187	5 822	65	64	224	1 626	191	15 720	548
B 管理職	9 618	5 746	854	873	1 855	679	1 027	20	10	31	310	87	3 705	167
C 事務職	20 546	12 398	1 927	89	6 284	1 292	2 060	45	13	62	532	94	7 841	307
D 販売職	28 059	17 612	2 364	106	4 838	4 963	3 821	68	43	144	1 150	115	10 164	283
E サービス職	29 622	17 783	1 959	74	3 299	2 238	8 245	147	34	146	1 375	266	11 462	377
F 保安職	4 925	2 895	456	16	568	418	747	314	15	27	238	96	1 956	74
G 農林漁業職	3 891	2 323	266	7	326	260	590	14	508	17	299	36	1 520	48
H 運輸・通信職	21 980	13 509	1 486	33	2 812	2 252	4 037	62	56	673	1 959	139	8 187	284
I 生産工程・労務職	47 500	27 606	3 113	90	5 458	4 166	8 035	126	124	321	5 850	323	19 332	562
J 職業不詳	8 100	4 595	347	13	243	152	281	33	2	18	52	3 454	2 645	860
無職	28 624	13 069	1 743	112	2 428	2 075	4 230	102	79	150	1 787	363	15 225	330
不詳	18 645	1 564	310	20	331	190	394	8	1	11	134	165	1 544	15 537
構成割合(%)														
総数	100.0	54.9	8.5	0.6	13.4	8.3	14.9	0.4	0.4	0.7	5.8	...	37.7	...
就業者総数(有職)	100.0	60.2	9.4	0.7	15.0	9.1	16.0	0.4	0.4	0.8	6.2	...	38.2	...
A 専門・技術職	100.0	61.1	17.8	0.5	16.1	7.6	13.9	0.2	0.2	0.5	3.9	...	37.6	...
B 管理職	100.0	59.7	8.9	9.1	19.3	7.1	10.7	0.2	0.1	0.3	3.2	...	38.5	...
C 事務職	100.0	60.3	9.4	0.4	30.6	6.3	10.0	0.2	0.1	0.3	2.6	...	38.2	...
D 販売職	100.0	62.8	8.4	0.4	17.2	17.7	13.6	0.2	0.2	0.5	4.1	...	36.2	...
E サービス職	100.0	60.0	6.6	0.2	11.1	7.6	27.8	0.5	0.1	0.5	4.6	...	38.7	...
F 保安職	100.0	58.8	9.3	0.3	11.5	8.5	15.2	6.4	0.3	0.5	4.8	...	39.7	...
G 農林漁業職	100.0	59.7	6.8	0.2	8.4	6.7	15.2	0.4	13.1	0.4	7.7	...	39.1	...
H 運輸・通信職	100.0	61.5	6.8	0.2	12.8	10.2	18.4	0.3	0.3	3.1	8.9	...	37.2	...
I 生産工程・労務職	100.0	58.1	6.6	0.2	11.5	8.8	16.9	0.3	0.3	0.7	12.3	...	40.7	...
無職	100.0	45.7	6.1	0.4	8.5	7.2	14.8	0.4	0.3	0.5	6.2	...	53.2	...
構成割合(%)														
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	...	100.0	...
就業者総数(有職)	82.0	89.9	90.8	92.0	92.2	89.6	88.2	89.0	91.6	91.2	87.5	...	83.1	...
A 専門・技術職	15.9	17.7	33.4	13.1	19.1	14.6	14.8	6.5	6.7	12.3	10.6	...	15.8	...
B 管理職	3.7	4.0	3.8	52.9	5.3	3.1	2.6	2.0	1.1	1.7	2.0	...	3.7	...
C 事務職	7.8	8.6	8.7	5.4	17.9	5.9	5.2	4.5	1.4	3.4	3.5	...	7.9	...
D 販売職	10.7	12.2	10.6	6.4	13.8	22.7	9.7	6.8	4.5	7.9	7.5	...	10.2	...
E サービス職	11.2	12.3	8.8	4.5	9.4	10.2	21.0	14.6	3.6	8.0	9.0	...	11.5	...
F 保安職	1.9	2.0	2.0	1.0	1.6	1.9	31.3	1.6	1.5	1.6	2.0	...
G 農林漁業職	1.5	1.6	1.2	0.4	0.9	1.2	1.5	1.4	53.5	0.9	2.0	...	1.5	...
H 運輸・通信職	8.3	9.3	6.7	2.0	8.0	10.3	10.3	6.2	5.9	36.9	12.8	...	8.2	...
I 生産工程・労務職	18.0	19.1	14.0	5.5	15.5	19.0	20.5	12.5	13.1	17.6	38.2	...	19.5	...
無職	10.9	9.0	7.8	6.8	6.9	9.5	10.8	10.2	8.3	8.2	11.7	...	15.3	...

注：構成割合では、総数には就業状態不詳が、就業者総数には職業不詳が含まれる。

夫の就業状態		妻の就業状態			
		総数	有職	無職	不詳
離婚件数(組)					
総数		263 335	144 657	99 301	19 377
有職		216 066	130 024	82 532	3 510
無職		28 624	13 069	15 225	330
不詳		18 645	1 564	1 544	15 537
構成割合(%)					
総数		100.0	54.9	37.7	...
有職		100.0	60.2	38.2	...
無職		100.0	45.7	53.2	...
構成割合(%)					
総数		100.0	100.0	100.0	...
有職		82.0	89.9	83.1	...
無職		10.9	9.0	15.3	...

注：構成割合の総数には就業状態不詳が含まれる。

(3) 夫妻の就業状態別、職業別にみた同居期間

平成17年度の離婚件数の同居期間別構成割合を夫の職業別にみると、ほとんどの職業で「5年未満」の割合が最も多く、特に「サービス職」では41.0%を占めている。一方、「管理職」では、「5年未満」が19.9%と少なく、「20年以上」が27.0%と最も多くなっている。

妻の職業別にみると、ほとんどの職業で「5年未満」の割合が最も多くなっている。一方、「農林漁業職」、「管理職」では「20年以上」が多く、「農林漁業職」では31.1%、「管理職」では30.3%となっている。

図3-1 夫の就業状態・職業別にみた同居期間別離婚件数百分率 —平成17年度—

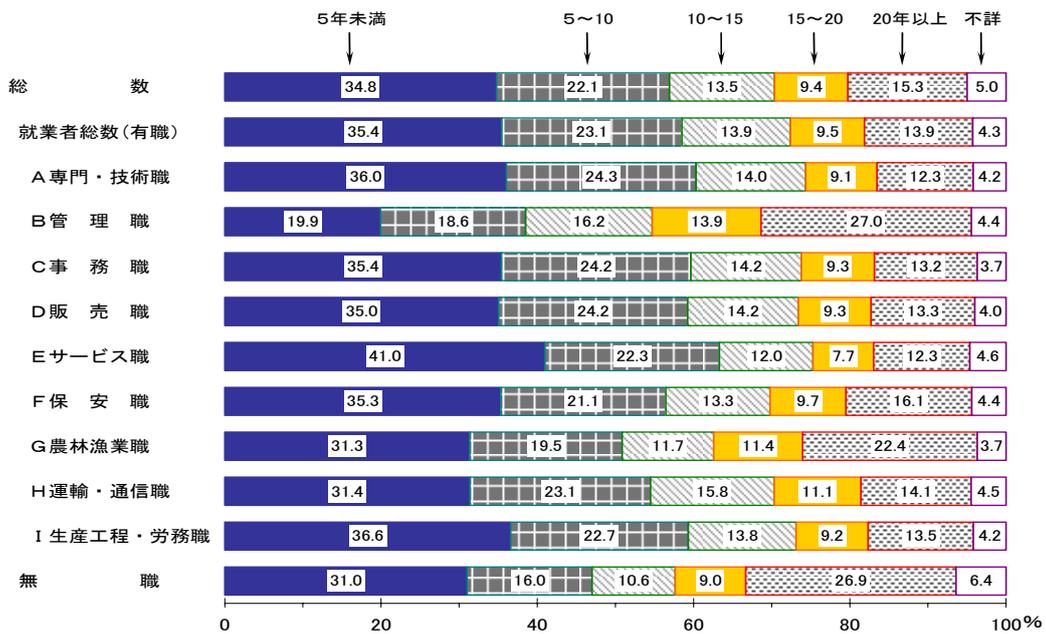
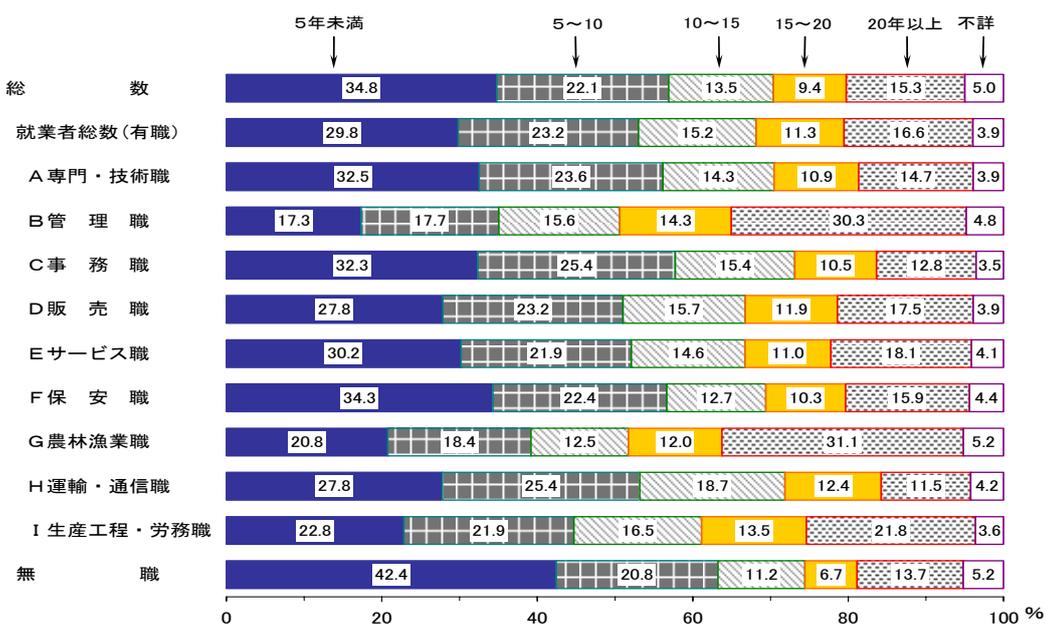


図3-2 妻の就業状態・職業別にみた同居期間別離婚件数百分率 —平成17年度—



統計表

第1表 就業状態別人口動態総覧(実数)、都道府県(15大都市再掲)別 ー平成17年度ー

	出生数						死亡数					
	父(嫡出生数)			母			男			女		
	総数	有職	無職	総数	有職	無職	総数	有職	無職	総数	有職	無職
全 国	1 042 030	979 826	17 904	1 063 900	250 934	765 918	576 302	103 982	424 736	492 907	30 659	427 019
01 北海道	40 335	37 802	969	41 555	7 673	32 365	27 487	4 570	21 495	21 999	1 388	19 583
02 青森	10 223	9 610	232	10 492	3 415	6 801	8 039	1 708	5 929	6 701	477	6 051
03 岩手	10 202	9 808	182	10 395	3 768	6 389	7 865	1 954	5 693	6 736	497	6 056
04 宮城	18 843	17 799	365	19 241	5 330	13 195	10 614	1 888	8 115	8 991	448	8 077
05 秋田	7 528	7 243	141	7 652	3 035	4 469	6 993	1 461	5 189	6 176	321	5 524
06 山形	9 171	8 757	116	9 293	4 159	4 811	6 893	1 252	5 110	6 240	273	5 520
07 福島	17 014	16 266	309	17 419	5 964	10 984	11 198	1 972	8 964	9 423	543	8 654
08 茨城	23 857	22 427	351	24 355	5 830	17 594	14 083	3 078	10 269	11 746	835	10 427
09 栃木	17 055	15 948	237	17 346	4 490	11 891	9 590	1 983	6 779	8 227	506	7 102
10 群馬	16 742	16 048	224	17 034	4 128	12 421	9 602	2 156	6 755	8 389	593	7 243
11 埼玉	58 839	54 085	727	59 900	10 800	44 254	26 510	4 500	17 769	20 915	1 354	16 539
12 千葉	49 396	45 978	650	50 309	9 511	37 483	24 239	4 235	17 710	19 589	1 247	16 709
13 東京	95 039	89 448	1 447	97 084	24 317	67 632	50 577	8 816	36 433	41 887	3 207	34 846
14 神奈川	75 396	70 267	795	76 594	14 583	57 324	32 771	5 022	23 461	25 364	1 646	20 746
15 新潟	18 311	17 182	235	18 549	6 762	11 026	12 641	2 228	9 726	11 194	499	10 195
16 富山	8 908	8 594	99	9 012	3 416	5 375	5 669	954	4 489	5 184	277	4 711
17 石川	9 899	9 555	147	10 044	3 522	6 304	5 511	939	4 416	4 935	234	4 561
18 福井	7 032	6 658	89	7 124	2 784	4 092	3 987	731	3 014	3 700	180	3 320
19 山梨	7 052	6 685	96	7 155	1 766	5 095	4 375	1 003	3 121	3 824	246	3 386
20 長野	18 158	17 155	213	18 467	4 401	13 232	11 047	2 708	7 745	10 066	747	8 761
21 岐阜	17 439	16 844	220	17 688	3 761	13 534	9 891	2 059	7 504	8 464	500	7 699
22 静岡	31 421	29 928	330	31 935	7 425	23 253	16 956	3 617	12 404	14 210	1 030	12 515
23 愛知	66 358	63 728	820	67 451	12 728	52 694	28 109	6 211	20 927	23 679	1 855	21 135
24 三重	15 046	14 323	214	15 332	3 497	11 365	8 902	1 846	6 740	8 072	471	7 329
25 滋賀	12 753	11 764	177	12 948	2 968	9 299	5 429	1 110	3 758	4 990	266	4 264
26 京都	21 042	19 536	465	21 605	4 882	15 739	11 270	2 287	8 158	10 607	628	9 296
27 大阪	73 695	67 800	1 936	75 807	13 013	58 782	36 943	4 749	26 875	30 363	1 552	25 001
28 兵庫	46 434	43 659	872	47 366	8 885	36 503	24 729	3 942	18 325	21 284	1 059	18 354
29 奈良	10 993	9 913	245	11 207	2 143	8 310	6 081	983	4 252	5 464	235	4 544
30 和歌山	7 612	7 311	170	7 806	1 603	6 079	5 843	1 151	4 557	5 350	294	4 928
31 鳥取	4 952	4 728	107	5 079	1 962	2 983	3 367	729	2 359	2 965	194	2 537
32 島根	5 609	5 207	80	5 710	2 202	3 108	4 362	837	2 953	3 949	239	3 206
33 岡山	16 428	15 166	321	16 817	4 406	11 741	9 601	1 725	6 652	8 596	521	7 165
34 広島	24 273	22 274	390	24 750	5 510	17 683	13 438	2 053	9 665	11 769	680	9 706
35 山口	11 290	10 781	174	11 527	2 716	8 467	8 462	1 527	6 541	7 673	444	6 939
36 徳島	5 843	5 559	141	5 985	1 941	3 903	4 403	958	3 274	4 188	377	3 682
37 香川	8 423	8 130	178	8 624	2 532	5 981	5 354	1 047	4 237	4 808	293	4 447
38 愛媛	11 175	10 686	232	11 427	2 561	8 591	7 869	1 457	6 006	7 317	461	6 542
39 高知	5 697	5 394	180	5 883	2 178	3 595	4 695	898	3 643	4 294	333	3 821
40 福岡	42 635	40 283	1 123	43 762	9 909	32 505	22 048	3 301	16 769	19 802	1 070	17 208
41 佐賀	7 340	7 017	114	7 495	2 306	4 948	4 346	890	3 185	4 083	211	3 641
42 長崎	11 942	11 555	239	12 209	3 667	8 380	7 649	1 427	6 109	6 903	432	6 378
43 熊本	15 341	14 380	325	15 717	4 977	10 121	9 102	1 411	7 179	8 489	523	7 489
44 大分	9 647	9 109	162	9 818	2 345	7 014	6 143	1 021	4 643	5 735	321	4 999
45 宮崎	9 564	9 161	186	9 821	2 923	6 663	5 671	1 009	4 372	5 241	366	4 633
46 鹿児島	14 480	13 701	327	14 835	3 595	10 780	9 520	1 650	7 329	8 976	545	8 010
47 沖縄	15 410	14 421	550	16 086	4 634	11 009	4 718	852	3 323	4 096	232	3 438
外 国	188	153	2	190	11	151	135	28	64	48	6	34
不 詳	1 575	49	751	206	3	68
15大都市(再掲)												
50 東京都区部	62 944	59 440	953	64 406	16 877	44 091	35 291	6 369	24 970	29 135	2 395	23 857
51 札幌	13 905	12 727	413	14 326	2 385	11 256	7 238	1 150	5 738	5 790	319	5 260
52 仙台	8 896	8 369	189	9 063	2 131	6 539	3 461	436	2 712	2 800	114	2 444
53 さいたま	10 523	8 835	100	10 661	1 750	7 034	4 135	443	2 356	3 212	142	2 092
54 千葉	7 810	7 385	109	7 953	1 476	6 142	3 346	489	2 587	2 502	117	2 218
55 横浜	30 913	29 132	294	31 371	6 023	23 765	13 059	1 809	9 886	10 055	550	8 519
56 川崎	12 903	11 142	113	13 075	2 669	8 701	4 663	525	2 577	3 189	209	2 001
57 静岡	5 370	5 106	66	5 476	1 201	4 010	3 184	614	2 308	2 704	190	2 304
58 名古屋	18 849	18 299	321	19 282	3 561	15 502	9 374	1 989	7 274	7 676	622	6 997
59 京都	11 180	10 491	298	11 550	2 583	8 549	6 160	1 268	4 673	5 972	378	5 399
60 大阪	21 107	18 678	821	21 892	3 496	16 783	12 997	1 445	9 670	10 148	536	8 388
61 神戸	12 038	11 136	308	12 325	2 238	9 424	6 644	747	4 842	5 507	207	4 569
62 広島	10 720	9 393	154	10 922	2 106	7 708	4 261	409	3 072	3 704	159	2 982
63 北九州	8 084	7 427	197	8 329	1 795	6 019	4 867	477	3 420	4 239	155	3 313
64 福岡	12 236	11 637	329	12 529	2 662	9 603	4 557	709	3 620	4 069	246	3 671

注: 1) 出生数は子の住所、死亡数は本人の住所、婚姻件数は夫の住所、離婚件数は別居する前の住所による。
 2) 就業状態の総数には就業状態不詳が含まれる。

総数	婚姻件数				総数	離婚件数			
	夫		妻			夫		妻	
	有職	無職	有職	無職		有職	無職	有職	無職
723 122	660 661	26 207	454 131	229 908	263 335	216 066	28 624	144 657	99 301
30 170	27 408	1 349	18 901	9 901	13 608	10 959	1 791	6 994	5 741
6 662	6 188	297	4 367	2 130	3 223	2 627	464	1 965	1 152
6 511	6 165	217	4 548	1 799	2 506	2 117	289	1 592	811
12 963	12 071	508	8 616	3 937	4 872	4 043	571	2 672	1 926
4 910	4 640	162	3 428	1 358	1 884	1 588	224	1 220	588
5 716	5 355	140	3 990	1 475	2 065	1 733	207	1 326	608
10 643	10 020	387	7 077	3 291	4 400	3 783	497	2 738	1 530
15 782	14 446	532	9 772	5 224	5 912	4 954	603	3 269	2 294
11 552	10 491	355	7 343	3 414	4 113	3 307	351	2 241	1 385
10 753	9 851	349	6 796	3 348	4 016	3 344	414	2 426	1 328
40 856	36 152	1 165	24 473	12 411	14 628	11 475	1 247	7 237	5 342
35 873	32 410	1 043	22 059	11 074	12 639	10 384	1 132	6 479	4 938
86 920	79 965	2 804	58 507	23 759	27 120	22 276	2 478	14 486	9 990
56 747	50 562	1 511	35 561	16 197	18 748	15 008	1 575	9 547	6 895
11 601	10 757	336	8 097	2 948	3 650	3 053	319	2 296	1 089
5 396	5 167	133	3 830	1 458	1 725	1 500	171	1 158	507
6 148	5 746	179	4 238	1 672	1 944	1 686	186	1 329	551
4 400	4 131	123	2 994	1 247	1 366	1 183	130	907	414
4 564	4 158	120	2 859	1 394	1 764	1 468	171	988	643
11 845	11 205	306	7 876	3 607	3 942	3 462	342	2 429	1 366
10 664	10 179	276	6 922	3 490	3 479	3 095	329	2 139	1 275
21 303	20 078	598	14 029	6 558	7 466	6 487	598	4 608	2 415
44 841	42 652	1 274	28 132	15 584	14 098	12 450	1 241	8 160	5 494
9 707	9 073	325	6 091	3 305	3 602	3 114	356	2 167	1 318
7 739	6 829	235	4 566	2 514	2 506	2 050	230	1 324	986
14 036	12 698	692	8 270	5 126	5 098	4 080	649	2 615	2 136
52 591	45 521	2 560	28 729	19 300	21 046	15 832	2 915	9 501	9 263
30 620	27 875	1 323	18 049	11 054	11 281	9 099	1 423	5 710	4 774
6 967	6 105	314	3 858	2 559	2 634	2 050	318	1 266	1 113
4 933	4 615	249	2 909	1 935	2 269	1 953	275	1 241	988
3 018	2 805	133	2 011	904	1 181	973	141	707	404
3 373	3 056	86	2 237	871	1 123	905	99	694	301
10 263	9 322	419	6 305	3 439	3 793	3 050	413	2 143	1 358
15 738	14 013	527	9 385	5 143	5 592	4 533	516	3 049	2 020
7 412	6 903	301	4 640	2 554	2 882	2 424	334	1 726	1 038
3 643	3 387	161	2 322	1 224	1 614	1 341	190	928	604
5 271	4 977	248	3 472	1 738	2 075	1 763	286	1 280	766
7 302	6 834	339	4 538	2 607	3 135	2 627	427	1 791	1 253
3 783	3 479	232	2 579	1 126	1 782	1 459	281	1 120	623
29 173	26 543	1 489	17 638	10 308	11 683	9 472	1 698	6 509	4 637
4 282	4 007	163	2 762	1 387	1 801	1 507	246	1 163	593
7 163	6 799	313	4 657	2 443	3 007	2 563	395	1 828	1 123
9 323	8 632	381	6 063	2 915	3 733	3 086	448	2 334	1 195
6 071	5 684	257	3 821	2 064	2 423	2 034	291	1 463	862
6 118	5 687	281	4 080	1 867	2 684	2 286	336	1 716	908
8 853	8 201	391	5 600	2 959	3 595	2 955	485	2 091	1 352
8 923	7 819	624	5 134	3 290	3 628	2 928	542	2 085	1 404
.
.
63 296	58 354	1 998	42 995	16 982	19 083	15 582	1 784	10 041	7 084
11 440	10 260	560	7 221	3 623	4 754	3 694	618	2 302	2 030
6 637	6 138	277	4 482	1 911	2 142	1 746	236	1 115	846
7 397	6 100	167	4 247	1 851	2 248	1 506	161	939	662
5 520	5 031	188	3 461	1 735	1 929	1 602	181	942	834
23 094	21 026	597	14 895	6 685	7 532	6 008	616	3 762	2 835
10 835	8 666	233	6 434	2 394	2 932	2 065	219	1 277	944
3 837	3 537	133	2 515	1 112	1 368	1 142	121	772	476
14 404	13 646	541	8 863	5 302	4 804	4 196	509	2 692	2 010
8 316	7 599	475	4 993	3 079	3 026	2 441	426	1 509	1 364
18 034	14 880	1 053	9 371	6 543	7 166	4 903	1 132	2 818	3 225
8 352	7 242	492	4 682	3 043	3 320	2 589	484	1 600	1 456
7 176	6 127	225	4 181	2 191	2 519	1 910	226	1 250	912
5 546	4 834	275	3 175	1 940	2 509	1 967	325	1 334	939
9 587	8 850	470	6 084	3 205	3 271	2 693	471	1 860	1 317

第2表 就業状態別人口動態総覧(率)及び母の平均年齢、都道府県(15大都市再掲)別 —平成17年度—

	出生率(人口千対)						死亡率(人口千対)					
	父			母			男			女		
	総数	有職	無職	総数	有職	無職	総数	有職	無職	総数	有職	無職
全 国	19.8	27.7	1.2	19.0	9.9	26.0	10.9	2.9	28.3	8.8	1.2	14.5
01 北海道	17.5	25.4	1.4	16.0	6.9	22.8	11.9	3.1	30.0	8.5	1.3	13.8
02 青 森	17.7	25.3	1.2	16.0	11.3	19.5	13.9	4.5	31.6	10.2	1.6	17.3
03 岩 手	18.1	25.5	1.1	16.6	12.5	19.9	13.9	5.1	32.9	10.8	1.7	18.8
04 宮 城	19.3	27.7	1.2	18.4	11.6	23.5	10.9	2.9	27.4	8.6	1.0	14.4
05 秋 田	16.1	23.4	0.9	14.4	12.8	15.3	15.0	4.7	34.2	11.6	1.4	18.9
06 山 形	18.4	25.4	0.8	17.1	15.8	17.3	13.8	3.6	34.2	11.5	1.0	19.8
07 福 島	19.9	28.2	1.2	19.0	13.9	22.9	13.1	3.4	34.7	10.3	1.3	18.0
08 茨 城	19.1	26.1	1.0	19.2	10.0	26.0	11.3	3.6	28.8	9.2	1.4	15.4
09 栃 木	20.2	27.0	1.0	20.1	10.9	27.0	11.4	3.4	29.5	9.5	1.2	16.1
10 群 馬	20.1	27.5	0.9	19.6	10.0	27.5	11.5	3.7	28.5	9.6	1.4	16.0
11 埼 玉	19.5	25.7	0.9	20.1	7.9	28.3	8.8	2.1	22.8	7.0	1.0	10.6
12 千 葉	19.2	26.2	0.9	19.4	8.2	27.3	9.4	2.4	25.7	7.6	1.1	12.2
13 東 京	17.6	26.2	1.1	17.7	10.1	25.4	9.3	2.6	28.8	7.6	1.3	13.1
14 神 奈 川	19.9	26.9	0.8	20.6	8.9	28.9	8.7	1.9	24.0	6.8	1.0	10.5
15 新 潟	18.2	24.7	0.8	17.1	12.9	19.8	12.6	3.2	32.9	10.3	1.0	18.3
16 富 山	19.6	26.8	0.8	18.1	13.6	22.0	12.5	3.0	35.1	10.4	1.1	19.3
17 石 川	20.7	29.0	1.1	19.2	13.5	24.8	11.5	2.8	32.4	9.5	0.9	17.9
18 福 井	21.2	28.5	1.0	19.8	15.2	23.5	12.0	3.1	32.9	10.3	1.0	19.1
19 山 梨	19.5	26.4	0.9	18.7	9.6	26.2	12.1	4.0	30.7	10.0	1.3	17.4
20 長 野	20.3	26.7	0.9	19.3	9.0	28.5	12.4	4.2	32.4	10.5	1.5	18.9
21 岐 阜	20.5	28.1	0.9	19.3	8.4	28.9	11.6	3.4	31.1	9.2	1.1	16.5
22 静 岡	20.1	26.6	0.8	19.6	9.0	29.1	10.9	3.2	30.1	8.7	1.3	15.7
23 愛 知	22.0	29.5	1.1	22.3	8.7	34.9	9.3	2.9	28.0	7.8	1.3	14.0
24 三 重	19.9	27.5	1.0	18.8	9.2	26.7	11.8	3.5	30.8	9.9	1.2	17.2
25 滋 賀	22.7	29.9	1.2	22.1	10.9	30.4	9.7	2.8	24.5	8.5	1.0	13.9
26 京 都	19.6	27.7	1.5	18.3	9.3	25.4	10.5	3.2	26.4	9.0	1.2	15.0
27 大 阪	20.6	29.7	1.8	19.7	8.1	27.5	10.3	2.1	24.8	7.9	1.0	11.7
28 兵 庫	20.8	29.7	1.3	19.1	8.5	26.2	11.1	2.7	27.1	8.6	1.0	13.2
29 奈 良	19.2	26.4	1.3	17.4	8.4	21.7	10.6	2.6	23.1	8.5	0.9	11.9
30 和 歌 山	18.4	27.0	1.3	16.4	7.8	22.8	14.1	4.2	33.9	11.3	1.4	18.5
31 鳥 取	20.2	28.4	1.5	18.6	14.5	22.1	13.7	4.4	32.2	10.9	1.4	18.8
32 島 根	18.6	25.4	0.9	17.0	13.7	17.9	14.5	4.1	32.4	11.7	1.5	18.5
33 岡 山	20.8	28.8	1.3	19.2	11.1	25.4	12.1	3.3	27.9	9.8	1.3	15.5
34 広 島	20.7	28.0	1.2	19.4	9.4	26.6	11.5	2.6	28.8	9.2	1.2	14.6
35 山 口	18.9	26.9	0.9	16.8	8.8	22.8	14.2	3.8	35.1	11.2	1.4	18.7
36 徳 島	17.7	26.7	1.2	16.1	12.0	19.2	13.4	4.6	29.0	11.3	2.3	18.1
37 香 川	20.4	29.4	1.4	19.0	12.0	24.8	13.0	3.8	33.3	10.6	1.4	18.5
38 愛 媛	19.1	28.1	1.2	16.9	8.7	23.2	13.4	3.8	32.0	10.8	1.6	17.7
39 高 知	17.8	27.2	1.6	15.9	12.8	18.6	14.6	4.5	32.2	11.6	2.0	19.7
40 福 岡	21.1	31.5	1.8	19.1	9.9	26.4	10.9	2.6	26.4	8.6	1.1	14.0
41 佐 賀	21.6	30.3	1.1	19.1	12.2	24.7	12.8	3.8	30.5	10.4	1.1	18.2
42 長 崎	20.6	30.7	1.2	18.0	12.2	22.4	13.2	3.8	31.2	10.2	1.4	17.0
43 熊 本	21.0	30.3	1.4	18.7	12.6	23.1	12.5	3.0	29.9	10.1	1.3	17.1
44 大 分	20.0	28.6	1.0	17.7	9.4	23.4	12.7	3.2	30.0	10.3	1.3	16.7
45 宮 崎	21.1	30.6	1.3	18.6	11.6	24.7	12.5	3.4	30.2	9.9	1.5	17.2
46 鹿 児 島	21.0	30.6	1.4	18.4	10.0	24.3	13.8	3.7	31.3	11.1	1.5	18.1
47 沖 縄	28.8	45.3	2.9	28.4	19.4	35.7	8.8	2.7	17.8	7.2	1.0	11.1
15大都市(再掲)												
50 東京都区部	17.2	26.1	1.2	17.2	10.2	25.4	9.7	2.8	31.5	7.8	1.4	13.8
51 札 幌	18.1	26.4	1.9	16.4	6.7	23.9	9.4	2.4	26.1	6.6	0.9	11.2
52 仙 台	20.9	31.4	1.5	20.0	11.0	27.4	8.1	1.6	21.9	6.2	0.6	10.2
53 さいたま	21.1	25.2	0.8	21.5	7.9	26.4	8.3	1.3	18.6	6.5	0.6	7.8
54 千 葉	19.9	28.7	1.0	20.3	8.7	29.4	8.5	1.9	24.7	6.4	0.7	10.6
55 横 浜	20.2	27.7	0.8	20.7	9.1	29.2	8.5	1.7	25.4	6.6	0.8	10.5
56 川 崎	21.9	26.1	0.8	24.0	10.2	31.7	7.9	1.2	18.8	5.8	0.8	7.3
57 静 岡	18.5	25.0	0.8	17.6	7.8	25.9	11.0	3.0	28.5	8.7	1.2	14.9
58 名 古 屋	20.3	29.1	1.3	20.3	8.1	32.2	10.1	3.2	30.3	8.1	1.4	14.5
59 京 都	18.8	27.7	1.8	17.3	8.8	25.3	10.3	3.3	27.8	9.0	1.3	16.0
60 大 阪	19.7	29.2	2.4	19.1	7.3	27.8	12.1	2.3	28.4	8.9	1.1	13.9
61 神 戸	19.9	29.6	1.6	18.0	8.1	24.1	11.0	2.0	24.9	8.0	0.7	11.7
62 広 島	23.0	29.3	1.3	21.6	8.9	30.4	9.1	1.3	25.6	7.3	0.7	11.7
63 北 九 州	20.5	30.5	1.5	18.2	9.5	23.3	12.3	2.0	25.5	9.3	0.8	12.8
64 福 岡	21.6	32.5	2.2	19.9	9.3	31.6	8.0	2.0	24.3	6.5	0.9	12.1

注: 1) 出生率及び母の平均年齢は子の住所、死亡率は本人の住所、婚姻率は夫の住所、離婚率は別居する前の住所による。
 2) 就業状態の総数には就業状態不詳が含まれる。

婚姻率 (人口千対)						離婚率 (人口千対)						子どもが生まれたときの母の平均年齢(歳)	
夫			妻			夫			妻			有職	無職
総数	有職	無職	総数	有職	無職	総数	有職	無職	総数	有職	無職		
13.7	18.7	1.7	12.9	17.9	7.8	5.0	6.1	1.9	4.7	5.7	3.4	31.3	30.1
13.1	18.4	1.9	11.6	17.1	7.0	5.9	7.4	2.5	5.3	6.3	4.0	31.1	29.7
11.6	16.3	1.6	10.1	14.4	6.1	5.6	6.9	2.5	4.9	6.5	3.3	30.8	29.3
11.5	16.0	1.3	10.4	15.1	5.6	4.4	5.5	1.7	4.0	5.3	2.5	30.6	29.2
13.3	18.8	1.7	12.4	18.7	7.0	5.0	6.3	1.9	4.7	5.8	3.4	30.7	29.4
10.5	15.0	1.1	9.2	14.4	4.7	4.0	5.1	1.5	3.5	5.1	2.0	30.5	29.6
11.5	15.6	0.9	10.5	15.1	5.3	4.1	5.0	1.4	3.8	5.0	2.2	30.4	29.1
12.4	17.4	1.5	11.6	16.5	6.9	5.1	6.6	1.9	4.8	6.4	3.2	30.3	29.0
12.7	16.8	1.5	12.4	16.8	7.7	4.7	5.8	1.7	4.7	5.6	3.4	31.0	29.7
13.7	17.7	1.5	13.4	17.8	7.8	4.9	5.6	1.5	4.8	5.4	3.1	31.2	29.6
12.9	16.9	1.5	12.4	16.5	7.4	4.8	5.7	1.7	4.6	5.9	2.9	31.3	29.8
13.6	17.2	1.5	13.7	17.9	7.9	4.9	5.5	1.6	4.9	5.3	3.4	31.5	30.4
13.9	18.5	1.5	13.9	19.0	8.1	4.9	5.9	1.6	4.9	5.6	3.6	31.6	30.4
16.1	23.4	2.2	15.8	24.3	8.9	5.0	6.5	2.0	4.9	6.0	3.8	32.6	31.2
15.0	19.4	1.5	15.3	21.6	8.2	5.0	5.7	1.6	5.0	5.8	3.5	32.1	30.9
11.6	15.4	1.1	10.7	15.5	5.3	3.6	4.4	1.1	3.4	4.4	2.0	31.0	29.7
11.9	16.1	1.0	10.8	15.3	6.0	3.8	4.7	1.3	3.5	4.6	2.1	30.9	30.0
12.8	17.4	1.3	11.8	16.2	6.6	4.1	5.1	1.4	3.7	5.1	2.2	31.0	30.0
13.3	17.7	1.3	12.2	16.3	7.2	4.1	5.1	1.4	3.8	4.9	2.4	30.6	29.6
12.6	16.4	1.2	11.9	15.5	7.2	4.9	5.8	1.7	4.6	5.4	3.3	31.3	30.1
13.3	17.4	1.3	12.4	16.2	7.8	4.4	5.4	1.4	4.1	5.0	2.9	31.6	30.3
12.6	17.0	1.1	11.6	15.5	7.5	4.1	5.2	1.4	3.8	4.8	2.7	31.3	30.0
13.6	17.9	1.4	13.1	17.1	8.2	4.8	5.8	1.4	4.6	5.6	3.0	31.0	30.0
14.8	19.8	1.7	14.8	19.2	10.3	4.7	5.8	1.7	4.7	5.6	3.6	31.4	30.1
12.8	17.4	1.5	11.9	16.0	7.8	4.8	6.0	1.6	4.4	5.7	3.1	30.9	29.7
13.8	17.3	1.5	13.2	16.7	8.2	4.5	5.2	1.5	4.3	4.8	3.2	31.0	30.1
13.1	18.0	2.2	11.9	15.8	8.3	4.7	5.8	2.1	4.3	5.0	3.4	31.7	30.4
14.7	20.0	2.4	13.6	18.0	9.0	5.9	6.9	2.7	5.5	5.9	4.3	31.6	30.3
13.7	18.9	2.0	12.3	17.3	7.9	5.0	6.2	2.1	4.5	5.5	3.4	31.5	30.3
12.2	16.3	1.7	10.8	15.2	6.7	4.6	5.5	1.7	4.1	5.0	2.9	31.4	30.3
11.9	17.0	1.9	10.4	14.2	7.3	5.5	7.2	2.0	4.8	6.1	3.7	31.2	29.7
12.3	16.8	1.8	11.1	14.9	6.7	4.8	5.8	1.9	4.3	5.2	3.0	30.7	29.3
11.2	14.9	0.9	10.0	13.9	5.0	3.7	4.4	1.1	3.3	4.3	1.7	30.7	29.4
13.0	17.7	1.8	11.7	15.9	7.4	4.8	5.8	1.7	4.3	5.4	2.9	30.9	29.5
13.4	17.6	1.6	12.3	16.0	7.7	4.8	5.7	1.5	4.4	5.2	3.0	31.1	29.8
12.4	17.2	1.6	10.8	15.0	6.9	4.8	6.1	1.8	4.2	5.6	2.8	30.8	29.5
11.1	16.3	1.4	9.8	14.3	6.0	4.9	6.4	1.7	4.4	5.7	3.0	30.8	29.4
12.8	18.0	1.9	11.6	16.5	7.2	5.0	6.4	2.2	4.6	6.1	3.2	30.7	29.6
12.5	17.9	1.8	10.8	15.4	7.0	5.3	6.9	2.3	4.6	6.1	3.4	30.8	29.4
11.8	17.6	2.0	10.2	15.1	5.8	5.6	7.4	2.5	4.8	6.6	3.2	31.1	29.4
14.5	20.7	2.3	12.7	17.6	8.4	5.8	7.4	2.7	5.1	6.5	3.8	31.2	29.8
12.6	17.3	1.6	10.9	14.6	6.9	5.3	6.5	2.4	4.6	6.1	3.0	30.6	29.3
12.4	18.1	1.6	10.6	15.5	6.5	5.2	6.8	2.0	4.4	6.1	3.0	31.1	29.6
12.8	18.2	1.6	11.1	15.3	6.6	5.1	6.5	1.9	4.4	5.9	2.7	30.7	29.3
12.6	17.9	1.7	10.9	15.3	6.9	5.0	6.4	1.9	4.4	5.8	2.9	31.0	29.6
13.5	19.0	1.9	11.6	16.3	6.9	5.9	7.6	2.3	5.1	6.8	3.4	30.7	29.2
12.8	18.3	1.7	11.0	15.6	6.7	5.2	6.6	2.1	4.5	5.8	3.1	30.8	29.6
16.7	24.6	3.3	15.8	21.5	10.7	6.8	9.2	2.9	6.4	8.7	4.6	31.5	29.2
17.3	25.6	2.5	16.9	25.9	9.8	5.2	6.8	2.3	5.1	6.0	4.1	32.8	31.3
14.9	21.3	2.5	13.1	20.3	7.7	6.2	7.7	2.8	5.4	6.5	4.3	31.7	30.2
15.6	23.0	2.2	14.7	23.1	8.0	5.0	6.5	1.9	4.7	5.7	3.5	31.4	30.2
14.8	17.4	1.3	14.9	19.2	6.9	4.5	4.3	1.3	4.5	4.2	2.5	31.8	31.0
14.1	19.6	1.8	14.1	20.4	8.3	4.9	6.2	1.7	4.9	5.6	4.0	32.2	30.8
15.1	20.0	1.5	15.2	22.5	8.2	4.9	5.7	1.6	5.0	5.7	3.5	32.4	31.2
18.4	20.3	1.7	19.9	24.6	8.7	5.0	4.8	1.6	5.4	4.9	3.4	32.0	31.2
13.2	17.3	1.6	12.3	16.4	7.2	4.7	5.6	1.5	4.4	5.0	3.1	31.7	30.5
15.5	21.7	2.3	15.2	20.2	11.0	5.2	6.7	2.1	5.1	6.1	4.2	32.0	30.4
14.0	20.1	2.8	12.5	16.9	9.1	5.1	6.4	2.5	4.5	5.1	4.0	32.0	30.5
16.8	23.3	3.1	15.8	19.5	10.8	6.7	7.7	3.3	6.3	5.9	5.3	31.6	30.0
13.8	19.3	2.5	12.2	16.9	7.8	5.5	6.9	2.5	4.8	5.8	3.7	32.0	30.5
15.4	19.1	1.9	14.2	17.6	8.6	5.4	6.0	1.9	5.0	5.3	3.6	31.4	30.1
14.0	19.8	2.1	12.1	16.8	7.5	6.4	8.1	2.4	5.5	7.1	3.6	31.4	29.6
16.9	24.7	3.2	15.3	21.4	10.5	5.8	7.5	3.2	5.2	6.5	4.3	31.6	30.4

用語の解説

(1) 諸率

$$\text{父の年齢階級及び就業状態別出生率 (人口千対)} = \frac{\text{父の年齢階級及び就業状態別嫡出生数}}{\text{当該年齢階級及び就業状態の男の人口}} \times 1,000$$

$$\text{母の年齢階級及び就業状態別出生率 (人口千対)} = \frac{\text{母の年齢階級及び就業状態別出生数}}{\text{当該年齢階級及び就業状態の女の人口}} \times 1,000$$

$$\text{男の年齢階級及び就業状態別死亡率 (人口千対)} = \frac{\text{男の年齢階級及び就業状態別死亡数}}{\text{当該年齢階級及び就業状態の男の人口}} \times 1,000$$

$$\text{女の年齢階級及び就業状態別死亡率 (人口千対)} = \frac{\text{女の年齢階級及び就業状態別死亡数}}{\text{当該年齢階級及び就業状態の女の人口}} \times 1,000$$

$$\text{就業状態別死産率 (出産千対)} = \frac{\text{母の就業状態別死産数}}{\text{当該母の就業状態の出産(出生+死産)数}} \times 1,000$$

$$\text{就業状態別周産期死亡率 (出産千対)} = \frac{\text{母の就業状態別周産期死亡数}}{\text{当該母の就業状態の出産(出生+妊娠満22週以後の死産)数}} \times 1,000$$

周産期死亡数=妊娠満22週以後の死産数+早期新生児死亡数

$$\text{就業状態別妊娠満22週以後の死産率 (出産千対)} = \frac{\text{母の就業状態別妊娠満22週以後の死産数}}{\text{当該母の就業状態の出産(出生+妊娠満22週以後の死産)数}} \times 1,000$$

$$\text{就業状態別早期新生児死亡率 (出生千対)} = \frac{\text{母の就業状態別早期新生児死亡数}}{\text{当該母の就業状態の出生数}} \times 1,000$$

$$\text{夫の年齢階級及び就業状態別婚姻率 (人口千対)} = \frac{\text{夫の年齢階級及び就業状態別婚姻件数}}{\text{当該年齢階級及び就業状態の男の人口}} \times 1,000$$

$$\text{妻の年齢階級及び就業状態別婚姻率 (人口千対)} = \frac{\text{妻の年齢階級及び就業状態別婚姻件数}}{\text{当該年齢階級及び就業状態の女の人口}} \times 1,000$$

$$\text{夫の年齢階級及び就業状態別離婚率 (人口千対)} = \frac{\text{夫の年齢階級及び就業状態別離婚件数}}{\text{当該年齢階級及び就業状態の男の人口}} \times 1,000$$

$$\text{妻の年齢階級及び就業状態別離婚率 (人口千対)} = \frac{\text{妻の年齢階級及び就業状態別離婚件数}}{\text{当該年齢階級及び就業状態の女の人口}} \times 1,000$$

注：1) 人口は、平成17年10月1日現在の日本人人口である。

2) 年齢階級の総数の率は、「15歳以上」の年齢階級に年齢不詳を含めたものである。

(2) 職業及び産業

本調査で用いた職業及び産業は、平成17年国勢調査に用いられた職業及び産業分類に準拠している。

職業

職業名	職業分類(大分類)
A 専門・技術職 B 管理職 C 事務職 D 販売職 E サービス職 F 保安職 G 農林漁業職 H 運輸・通信職 I 生産工程・労務職	A 専門的・技術的職業従事者 B 管理的職業従事者 C 事務従事者 D 販売従事者 E サービス職業従事者 F 保安職業従事者 G 農林漁業作業者 H 運輸・通信従事者 I 生産工程・労務作業者
J 職業不詳	

産業

産業名	産業分類(大分類)
A 農業 B 林業 C 漁業 D 鉱業 E 建設業 F 製造業 G 電気・ガス・熱供給・水道業 H 情報通信業 I 運輸業 J 卸売・小売業 K 金融・保険業 L 不動産業 M 飲食店, 宿泊業 N 医療, 福祉 O 教育, 学習支援業 P 複合サービス事業 Q その他のサービス業 R 公務	A 農業 B 林業 C 漁業 D 鉱業 E 建設業 F 製造業 G 電気・ガス・熱供給・水道業 H 情報通信業 I 運輸業 J 卸売・小売業 K 金融・保険業 L 不動産業 M 飲食店, 宿泊業 N 医療, 福祉 O 教育, 学習支援業 P 複合サービス事業 Q サービス業(他に分類されないもの) R 公務(他に分類されないもの)
S 産業不詳	

付録

(1) 人口

表 15 歳以上日本人人口, 性・就業状態・年齢階級別
—平成 17 年 10 月 1 日現在—

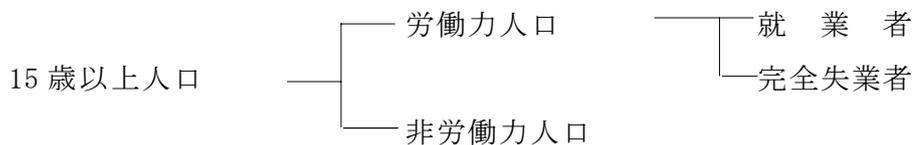
(人)

年齢階級	総数	有職	無職	不詳
総数				
総数	108 767 338	60 733 598	44 419 901	3 613 839
15～19歳	6 523 659	940 489	5 411 214	171 956
20～24	7 192 988	4 331 124	2 409 178	452 686
25～29	8 097 834	5 969 740	1 623 712	504 382
30～34	9 592 355	6 883 757	2 245 088	463 510
35～39	8 592 843	6 301 774	1 945 814	345 255
40～44	7 968 660	6 218 757	1 490 946	258 957
45～49	7 650 199	6 133 896	1 318 822	197 481
50～54	8 743 818	6 770 249	1 769 994	203 575
55～59	10 223 859	7 350 641	2 644 317	228 901
60～64	8 526 772	4 439 489	3 902 859	184 424
65～69	7 422 967	2 617 046	4 636 438	169 483
70～74	6 634 850	1 546 718	4 931 359	156 773
75歳以上	11 596 534	1 229 918	10 090 160	276 456
(再掲) 50歳以上	53 148 800	23 954 061	27 975 127	1 219 612
男				
総数	52 681 353	35 321 232	14 984 666	2 375 455
15～19歳	3 354 802	485 808	2 770 832	98 162
20～24	3 688 907	2 181 911	1 232 638	274 358
25～29	4 118 834	3 330 788	462 946	325 100
30～34	4 866 021	4 163 159	386 086	316 776
35～39	4 346 968	3 796 899	308 604	241 465
40～44	4 020 793	3 579 551	258 924	182 318
45～49	3 837 649	3 446 219	252 919	138 511
50～54	4 361 543	3 869 858	347 851	143 834
55～59	5 064 582	4 370 195	533 830	160 557
60～64	4 148 525	2 734 107	1 285 858	128 560
65～69	3 543 105	1 635 318	1 792 426	115 361
70～74	3 040 918	969 208	1 969 401	102 309
75歳以上	4 288 706	758 211	3 382 351	148 144
(再掲) 50歳以上	24 447 379	14 336 897	9 311 717	798 765
女				
総数	56 085 985	25 412 366	29 435 235	1 238 384
15～19歳	3 168 857	454 681	2 640 382	73 794
20～24	3 504 081	2 149 213	1 176 540	178 328
25～29	3 979 000	2 638 952	1 160 766	179 282
30～34	4 726 334	2 720 598	1 859 002	146 734
35～39	4 245 875	2 504 875	1 637 210	103 790
40～44	3 947 867	2 639 206	1 232 022	76 639
45～49	3 812 550	2 687 677	1 065 903	58 970
50～54	4 382 275	2 900 391	1 422 143	59 741
55～59	5 159 277	2 980 446	2 110 487	68 344
60～64	4 378 247	1 705 382	2 617 001	55 864
65～69	3 879 862	981 728	2 844 012	54 122
70～74	3 593 932	577 510	2 961 958	54 464
75歳以上	7 307 828	471 707	6 707 809	128 312
(再掲) 50歳以上	28 701 421	9 617 164	18 663 410	420 847

資料: 総務省統計局「国勢調査(按分済み人口)」

(2) 就業状態

平成17年国勢調査報告による人口の就業状態は以下のとおりに分類される。



就業者：収入になる仕事を少しでもした人（但し休業者を含む）。

完全失業者：収入になる仕事を少しもしなかった人のうち、仕事に就くことが可能であって、かつ公共職業安定所に申し込むなどして積極的に仕事を探していた人。

非労働力人口：収入になる仕事を少しもしなかった人のうち、休業者及び完全失業者以外の人。

本概況ではこのうちの就業者を「有職」、完全失業者と非労働力人口を合わせたものを「無職」という。